

西東京市子どもアンケート 結果報告書(案)

令和元年10月

西東京市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的.....	1
2	調査の方法.....	1
3	設問設計等.....	1
4	報告書の見方.....	2
II	調査結果	3
III	結果まとめ	57
1	子どもの育ち（自己肯定感など）について.....	57
2	日々の過ごし方や他者との関わりについて.....	58
3	困りごと、悩みごとの相談先.....	59
4	市や社会との関わりや地域に対する意見について.....	59
5	16・17歳への調査結果について.....	61
IV	資料	62

I 調査の概要

1 調査の目的

西東京市では、次代を担う子どものすこやかな成長と子育てを支える地域社会の形成をめざし、「西東京市子育て・子育てワイワイプラン」に基づいてさまざまな取組を進めてきました。本アンケートは、2020（令和2）年度からの「西東京市子育て・子育てワイワイプラン」後期計画の策定にあたり、子どもたちが西東京市でどのように暮らし、日ごろどのような思いを抱いているのかなどについて率直な意見を聞き、計画策定の参考とするため実施したものです。

2 調査の方法

○調査対象：①小学5年生（市立小学校）

②中学2年生（市立中学校）

③16・17歳（夜間開館を実施している児童館・児童センター利用者）

○調査期間：令和元年6月下旬～7月上旬

○調査方法：①市立小学校（3校）にてホームルーム等の時間帯に教員から子どもにアンケート調査票を配付・回収

②市立中学校（2校）にてホームルーム等の時間帯に教員から子どもにアンケート調査票を配付・回収

③夜間開館を実施している児童館・児童センターにて利用時に職員から子どもにアンケート調査票を配付・回収

○回収状況：合計600人 内訳①333人、②249人、③18人

3 設問設計等

設問は、平成26年度に本市が実施した「西東京市子どもの実態と意識に関する調査」（以下「前回の調査」といいます。）を基に、西東京市子ども子育て審議会計画専門部会（以下「計画専門部会」といいます。）にて意見をいただきながら設計されたものです。また、調査の対象等についても、計画専門部会にて確認していただき、実施しました。

集計・分析にあたっては、必要に応じて前回の調査結果との比較を行っています。

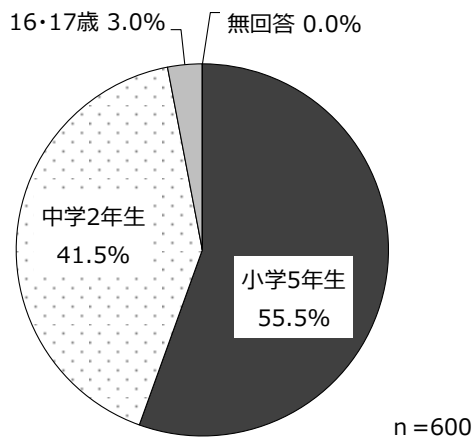
4 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。また、複数回答（2つ以上選んで回答）の設問では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 「n」は、「number of case」の略で、構成比算出の母数（集計対象者の総数）を示しています。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は、回答者が皆無であることを表します。
- 図表中、「前回」は前回の調査の結果、「今回」は今回の調査の結果を表しています。前回の調査の結果でグラフ中に数値のない選択肢は、前回調査において該当する項目のない（今回新規に設けられた）ものです。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部省略している場合があります。

II 調査結果

回答者の年齢の内訳

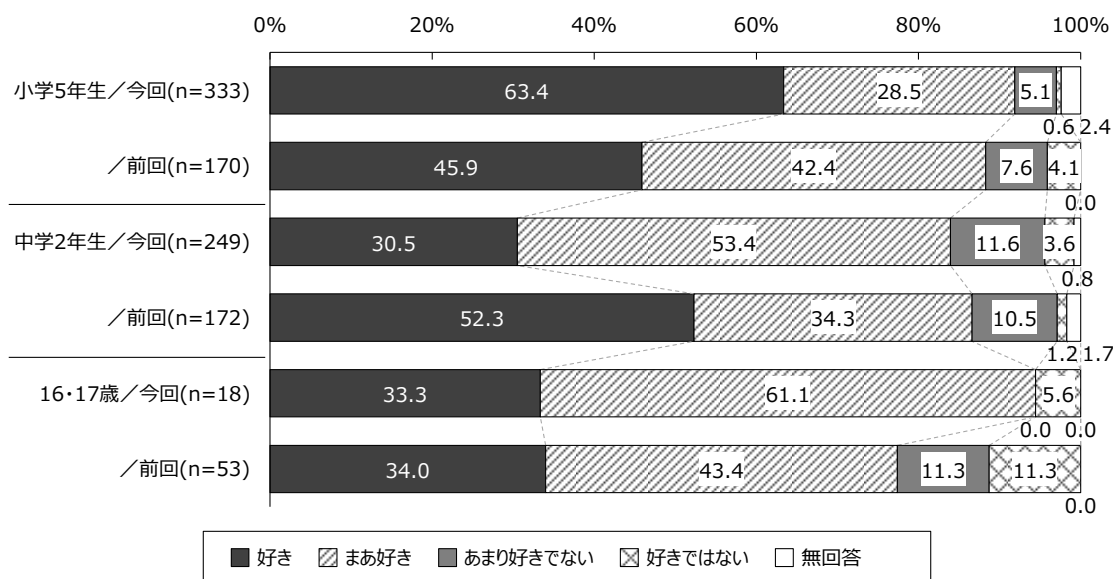
回答者の年齢（回収調査票）の内訳は、「小学5年生」が55.5%、「中学2年生」が41.5%、「16・17歳」が3.0%となっています。



西東京市は好きですか 【単数回答】

西東京市への愛着について、「好き」が小学5年生では17.5ポイント増加しています。対して、中学2年生と16・17歳では減少しており、特に中学2年生では21.8ポイント減少しています。

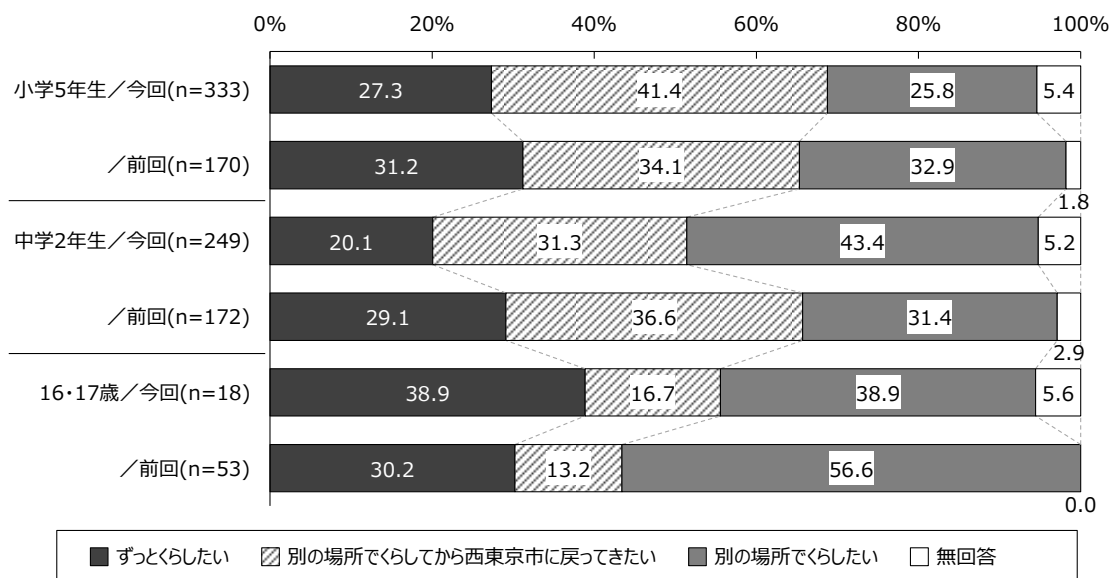
一方で、「好きではない」が小学5年生と16・17歳では減少しているのに対し、中学2年生では2.4ポイント増加しています。



おとなになっても西東京市でくらしたいですか 【単数回答】

西東京市での居住意向について、「ずっとくらしたい」が小学5年生と中学2年生では減少しているのに対し、16・17歳では8.7ポイント増加しています。

一方で、「別の場所でくらしたい」が中学2年生では12.0ポイント増加しているのに対し、小学5年生と16・17歳では減少しており、特に16・17歳では17.7ポイント減少しています。

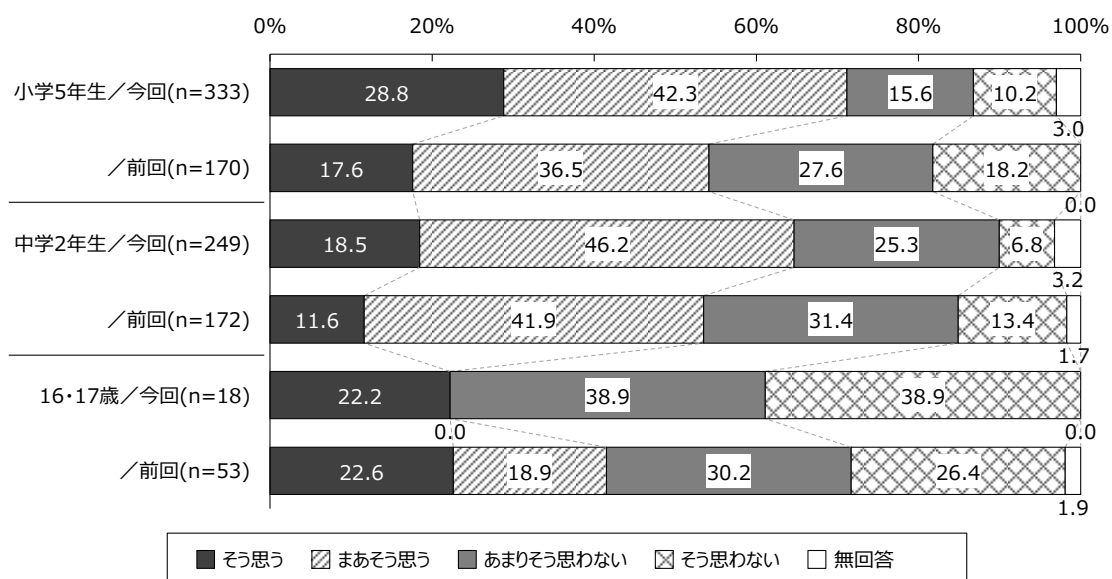


問1 あなたは、次のことについてどう思いますか。 【単数回答】

(1) 自分のことが好きだ

自分のことが好きかについて、「そう思う」が小学5年生と中学2年生では増加しており、特に小学5年生で11.2ポイント増加しています。

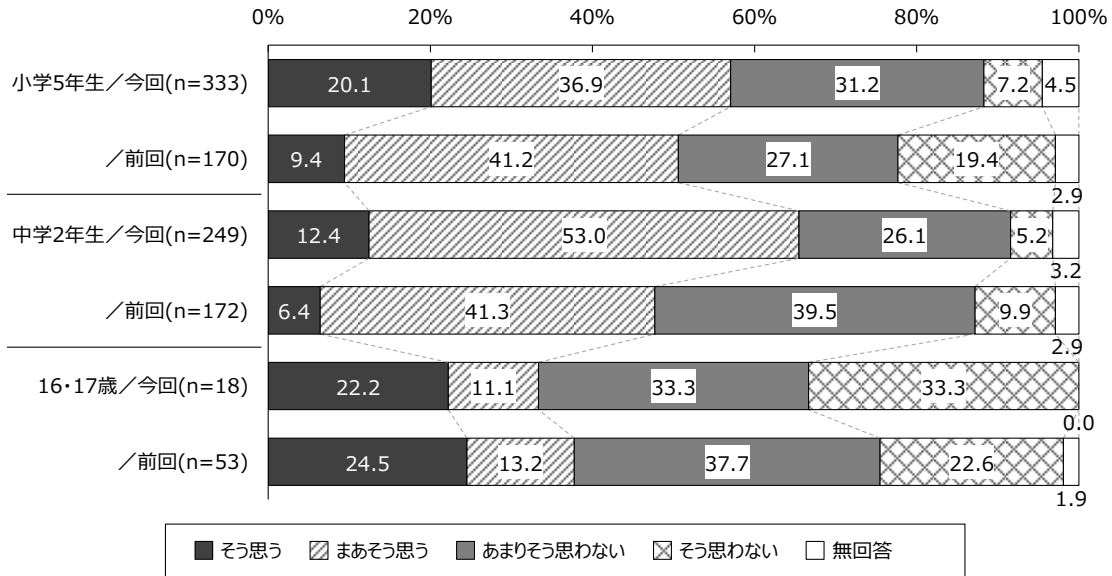
一方で、「そう思わない」が小学5年生と中学2年生では減少しているのに対し、16・17歳で12.5ポイント増加しています。



(2) 自分は人から必要とされている

自分は人から必要とされているかについては、「そう思う」が小学5年生と中学2年生で増加し、特に小学5年生で10.7ポイント増加しているのに対し、16・17歳では減少しています。

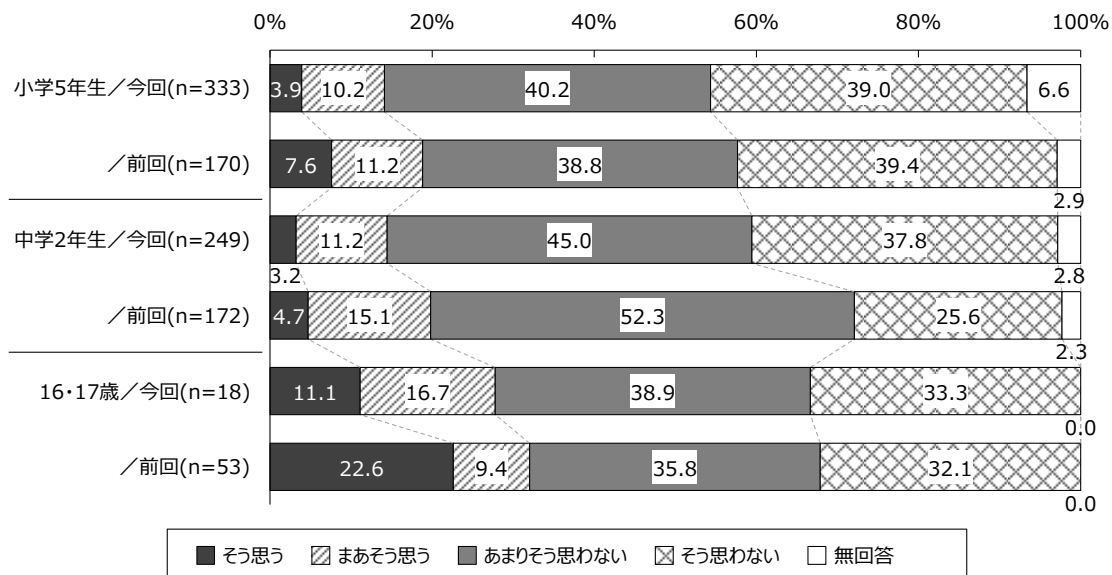
一方で、「そう思わない」が16・17歳で10.7ポイント増加しています。



(3) 自分のことを誰もわかってくれない

自分のことを誰もわかってくれないと感じているかどうかでは、「そう思う」がいずれの年齢層においても減少しており、特に16・17歳で11.5ポイント減少しています。

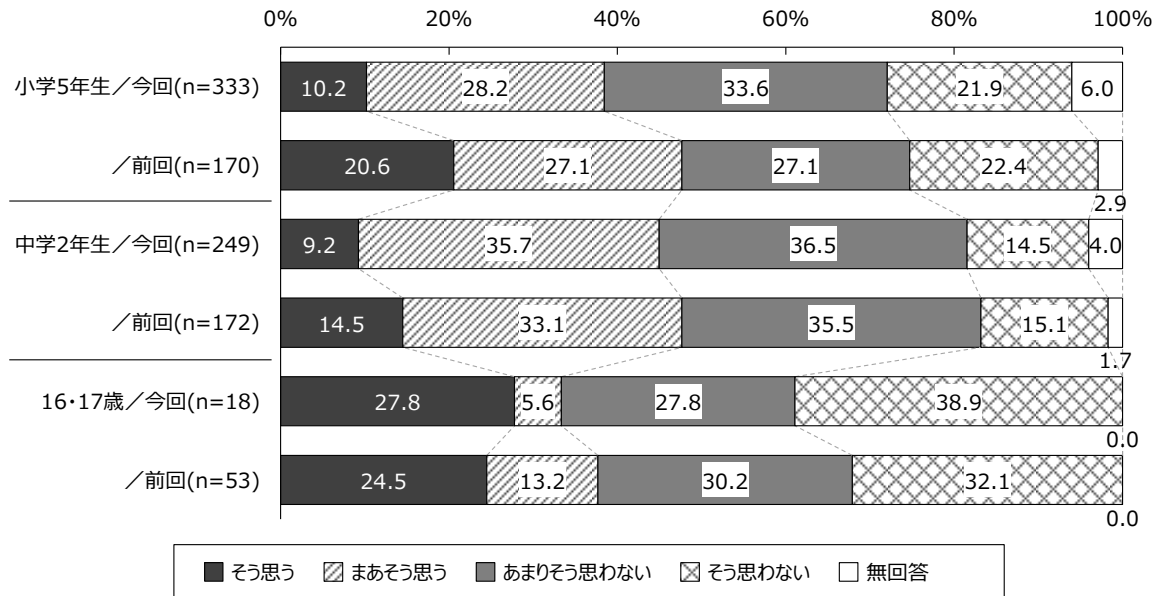
また、「そう思わない」が中学2年生で12.2ポイント増加しています。



(4) 周りの人とあまり違わないようにしている

周りの人とあまり違わないようにしているかについては、「そう思う」が小学5年生と中学2年生では減少しているのに対し、16・17歳では増加しています。

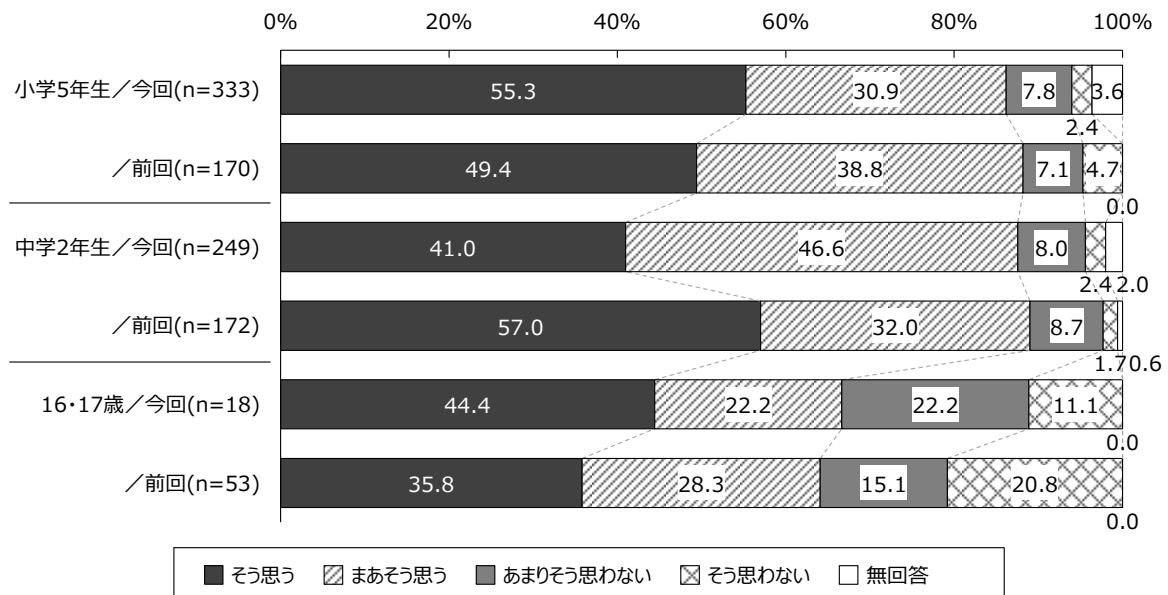
一方で、「そう思わない」が小学5年生と中学2年生では前回とほぼ同様の傾向となっているものの、16・17歳では6.8ポイント増加しています。



(5) 社会に役立つことをしたい

社会に役立つことをしたいかについては、「そう思う」が小学5年生と16・17歳では増加しているのに対し、中学2年生では16.0ポイント減少しています。

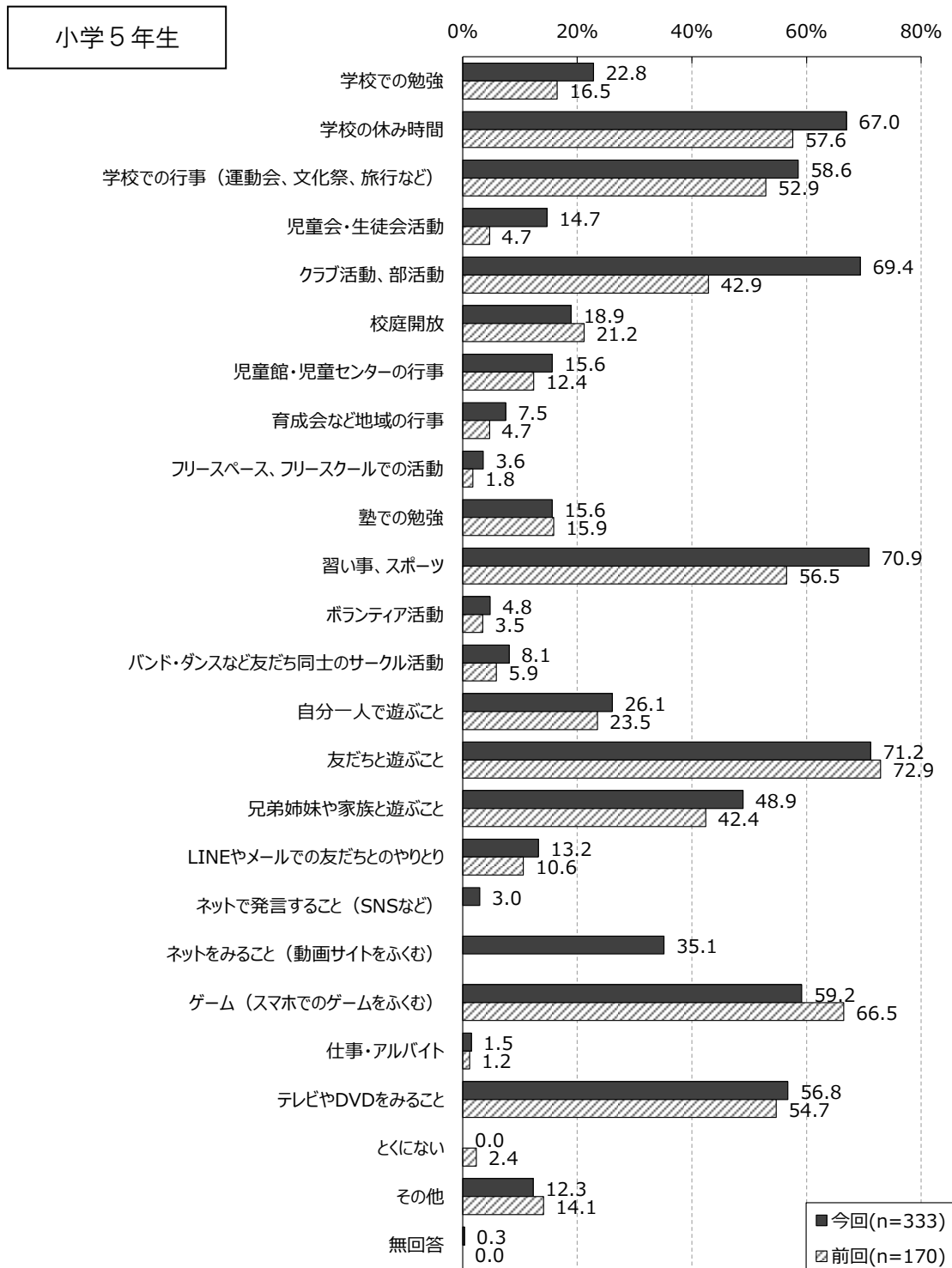
一方で、「そう思わない」が16・17歳で9.7ポイント減少しています。



問2 いま、あなたが楽しくて夢中になれるのはどんなことですか 【複数回答】

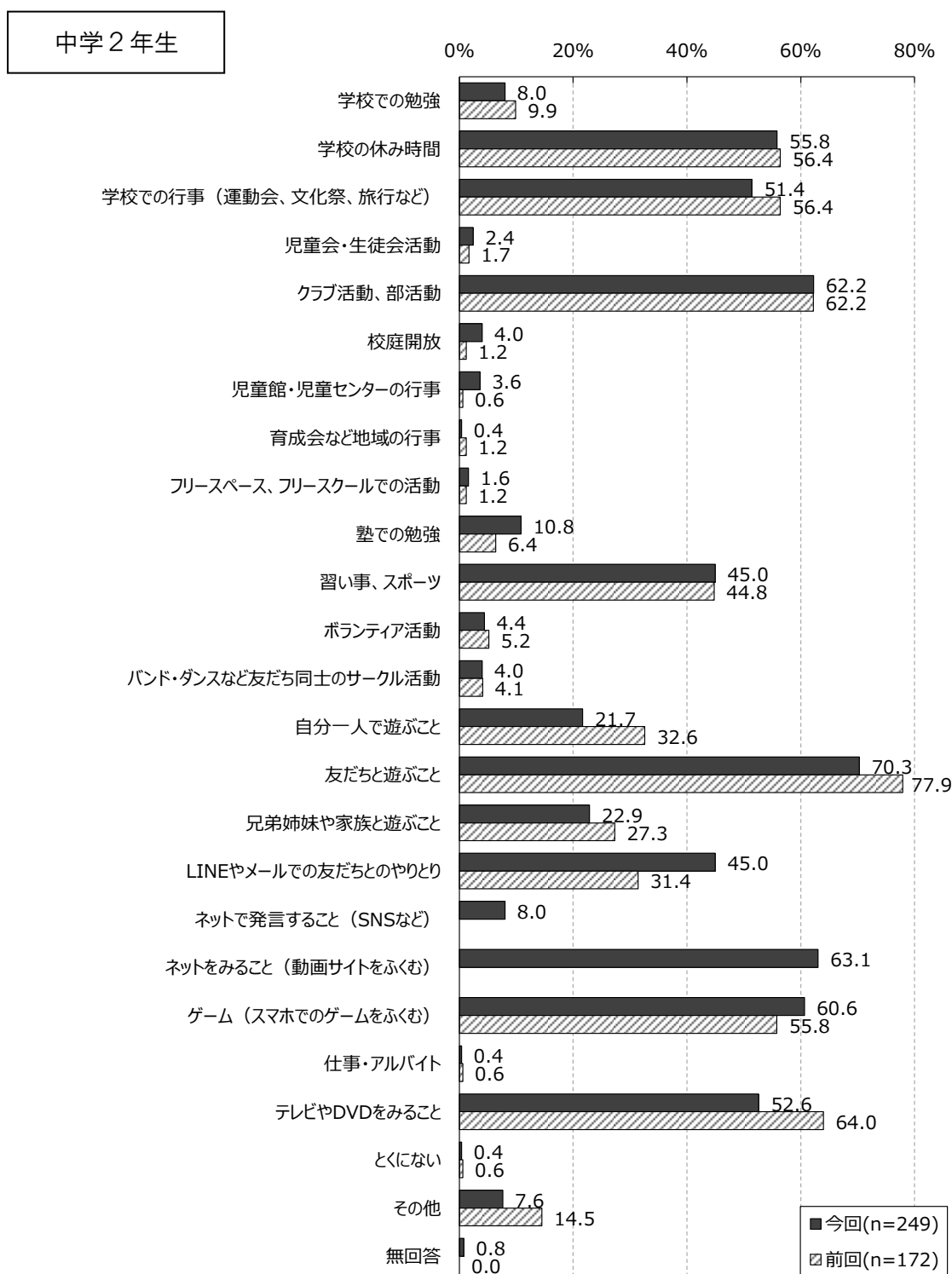
小学5年生が楽しくて夢中になれると感じることは、「友だちと遊ぶこと」が71.2%で最も高く、次いで「習い事、スポーツ」が70.9%、「クラブ活動、部活動」が69.4%となっています。

前回と比較すると、「クラブ活動、部活動」で約27ポイント、「習い事、スポーツ」で約14ポイント、「児童会・生徒会活動」で10ポイント、「学校の休み時間」で約9ポイントの増加がみられます。今回新規に設けた選択肢「ネットをみること（動画サイトをふくむ）」は35.1%となっています。



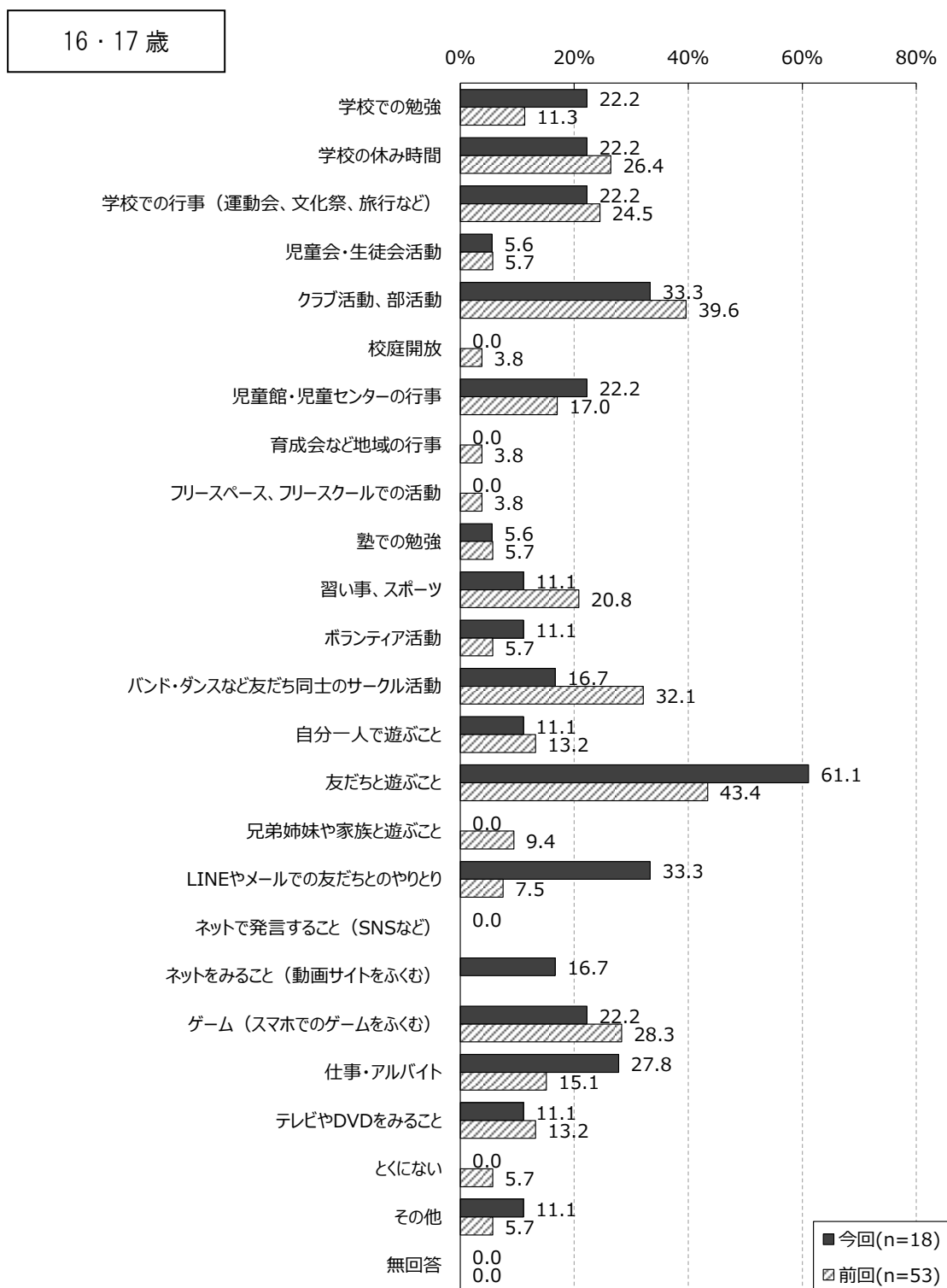
中学2年生で楽しくて夢中になれると感じることは、「友だちと遊ぶこと」が70.3%で最も高く、次いで「ネットをみること（動画サイトをふくむ）」（今回新規の選択肢）が63.1%、「クラブ活動、部活動」が62.2%となっています。「ネットをみること（動画サイトをふくむ）」が、小学5年生の35.1%に対し中学2年生では63.1%と高いことがわかります。

前回と比較すると、「LINEやメールでの友だちとのやりとり」（前回の選択肢は「メール」）が約14ポイント増加しています。「LINEやメールでの友だちとのやりとり」の45.0%は、小学5年生（13.2%）、16・17歳（33.3%）と比べて高い割合となっています。



16・17歳で楽しくて夢中になれると感じることは、「友だちと遊ぶこと」が61.1%で最も高く、次いで「クラブ活動、部活動」及び「LINE やメールでの友だちとのやりとり」（前回の選択肢は「メール」）が33.3%、「仕事・アルバイト」が27.8%となっています。

前回と比較すると、「LINE やメールでの友だちとのやりとり」で約26ポイント、「友だちと遊ぶこと」で約18ポイント、「仕事・アルバイト」で約13ポイント、「学校での勉強」で約11ポイントの増加がみられます。

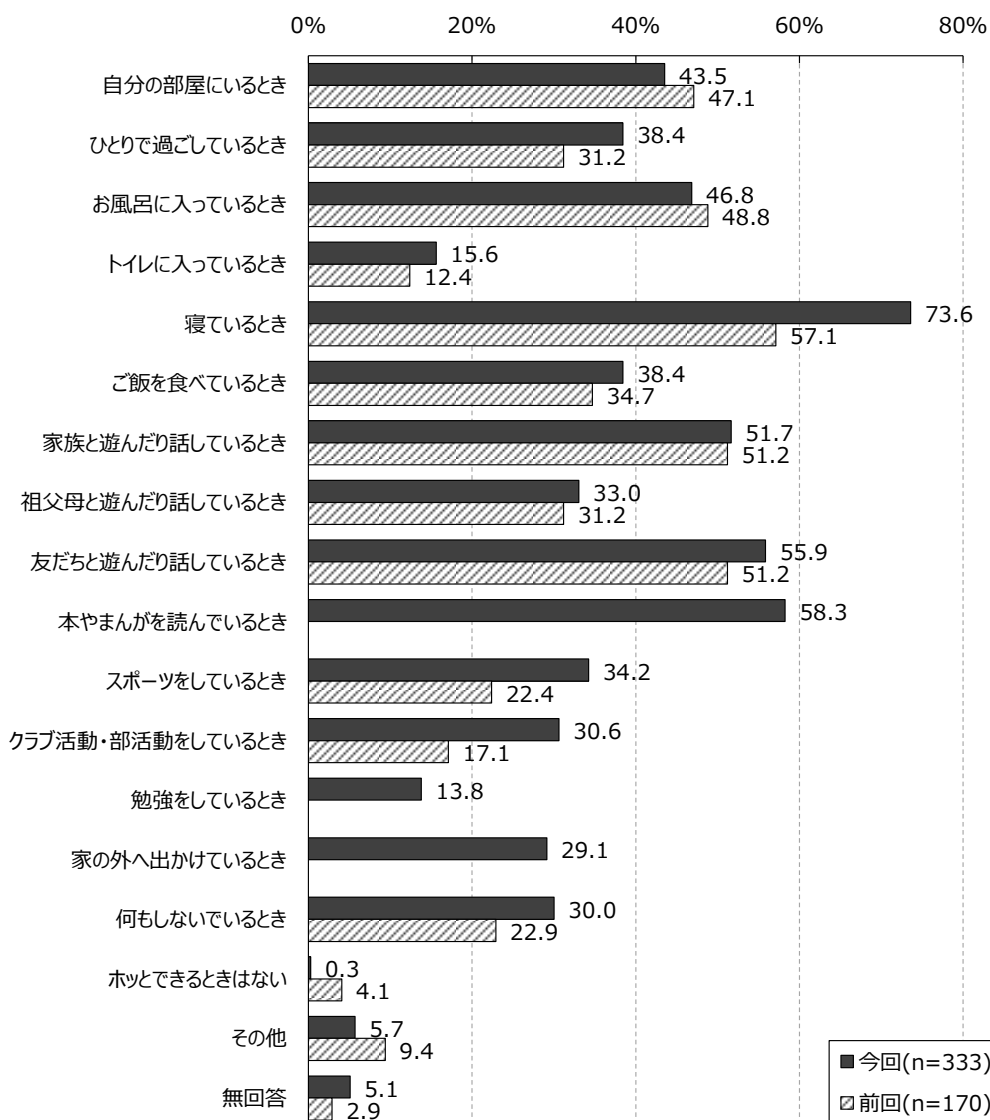


問3 あなたがホッとできるのは、どんなときですか 【複数回答】

小学5年生がホッとできるときは、「寝ているとき」が73.6%で最も高く、次いで「本やまんがを読んでいるとき」が58.3%、「友だちと遊んだり話しているとき」が55.9%となっています。

前回と比較すると、「寝ているとき」が約17ポイント、「クラブ活動・部活動をしているとき」が約14ポイント、「スポーツをしているとき」が約12ポイント増加しています。

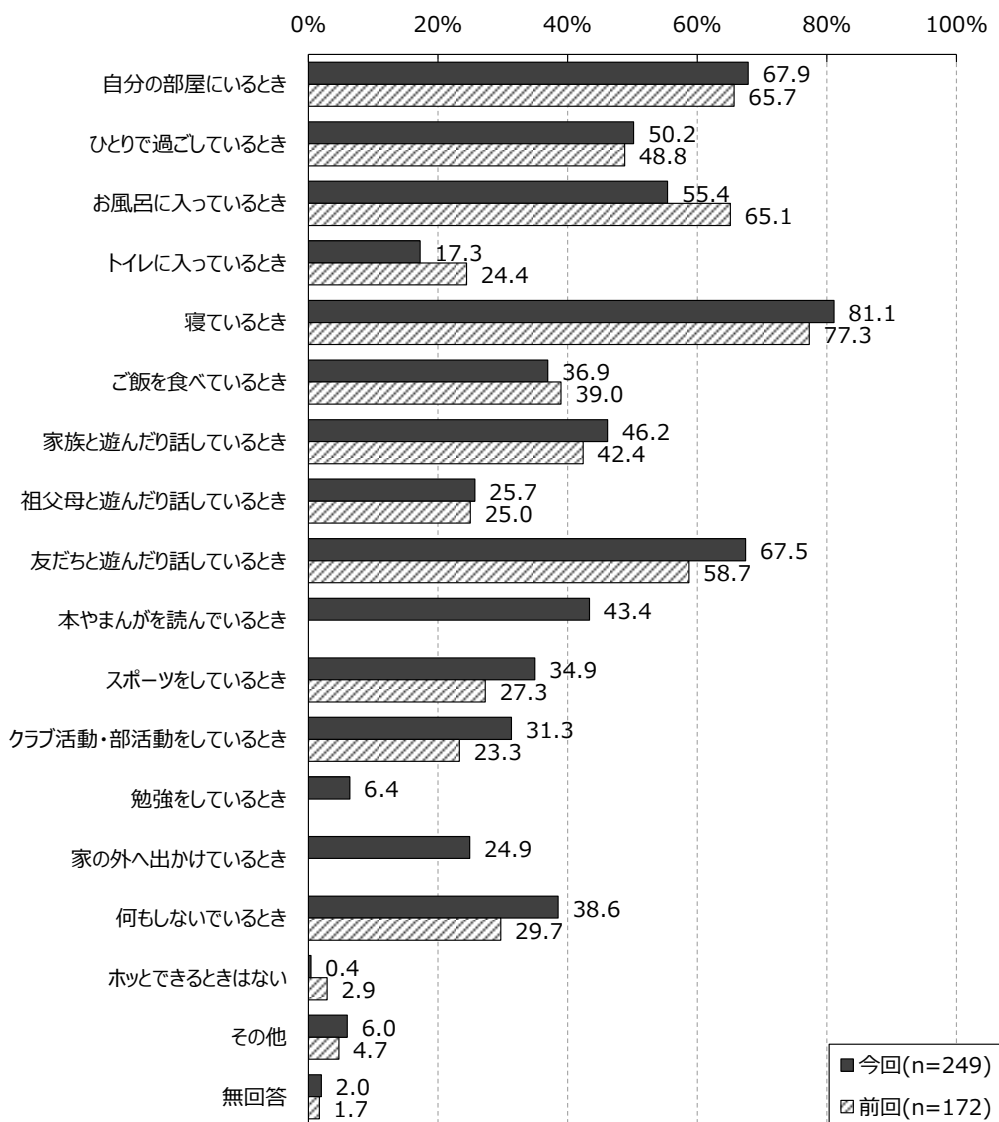
小学5年生



中学2年生がホッとできるときは、「寝ているとき」が81.1%で最も高く、次いで「自分の部屋にいるとき」が67.9%、「友だちと遊んだり話しているとき」が67.5%となっています。

前回と比較すると、「何もしないでいるとき」、「友だちと遊んだり話しているとき」が約9ポイント増加しています。

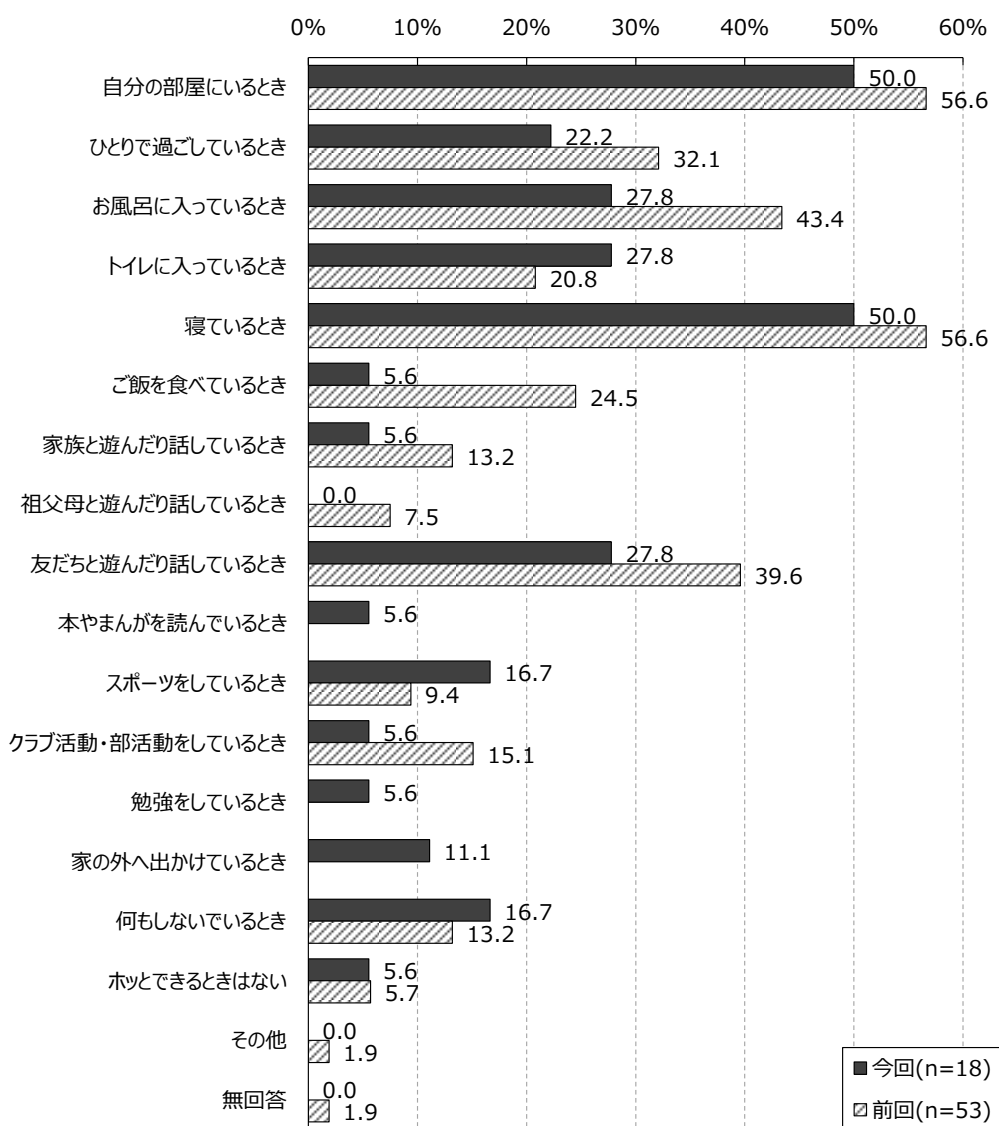
中学2年生



16・17歳がホッとできるときは、「自分の部屋にいるとき」及び「寝ているとき」が50.0%、次いで「お風呂に入っているとき」、「トイレに入っているとき」及び「友だちと遊んだり話しているとき」がそれぞれ27.8%となっています。

前回と比較すると、「ご飯を食べているとき」が約19ポイント、「お風呂に入っているとき」が約16ポイント、「友だちと遊んだり話しているとき」が約12ポイント減少しています。

16・17歳

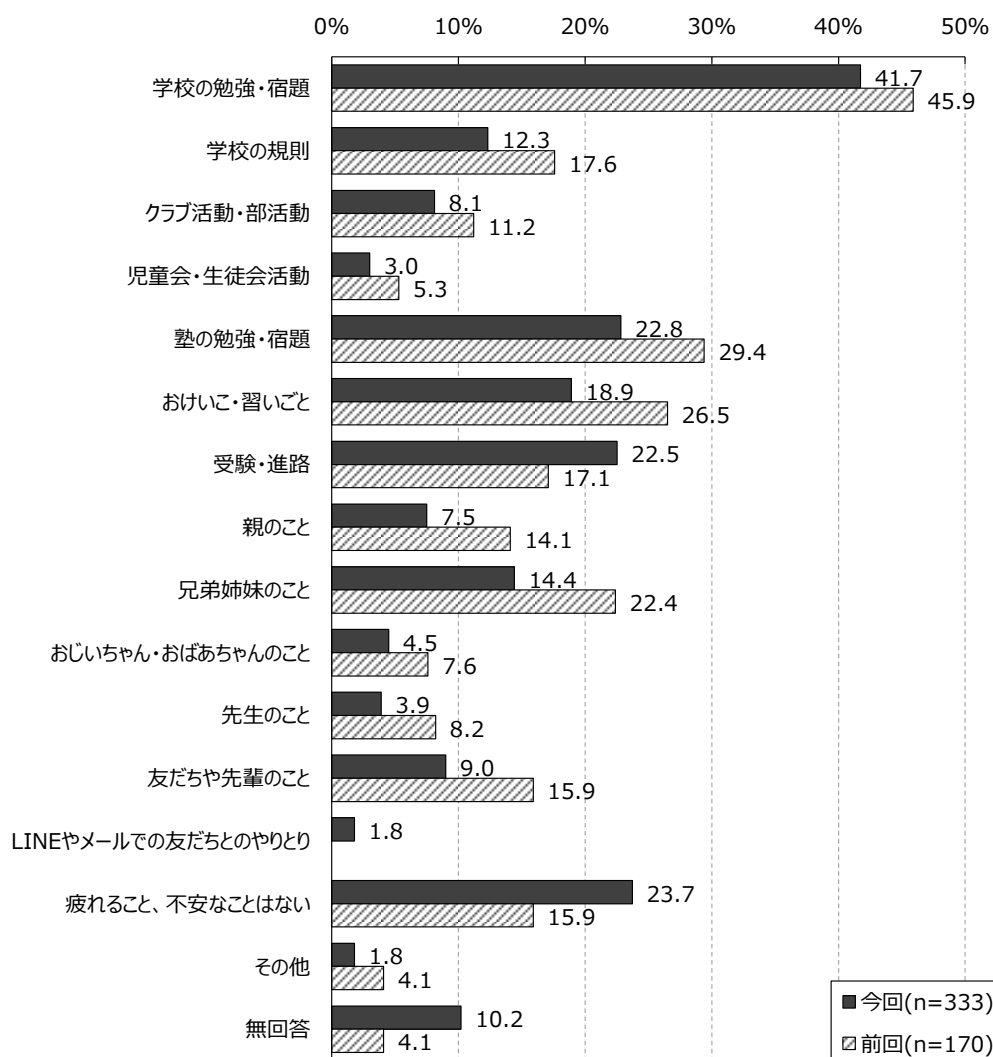


問4 あなたは、次の中で、疲れること、不安に思うことがありますか 【複数回答】

小学5年生が疲れること、不安に思うことは、「学校の勉強・宿題」が41.7%で最も高く、次いで「疲れること、不安なことはない」が23.7%、「塾の勉強・宿題」が22.8%となっています。

前回と比較すると、減少している項目が多い中で、「疲れること、不安なことはない」が約8ポイント、「受験・進路」が約5ポイント増加しています。

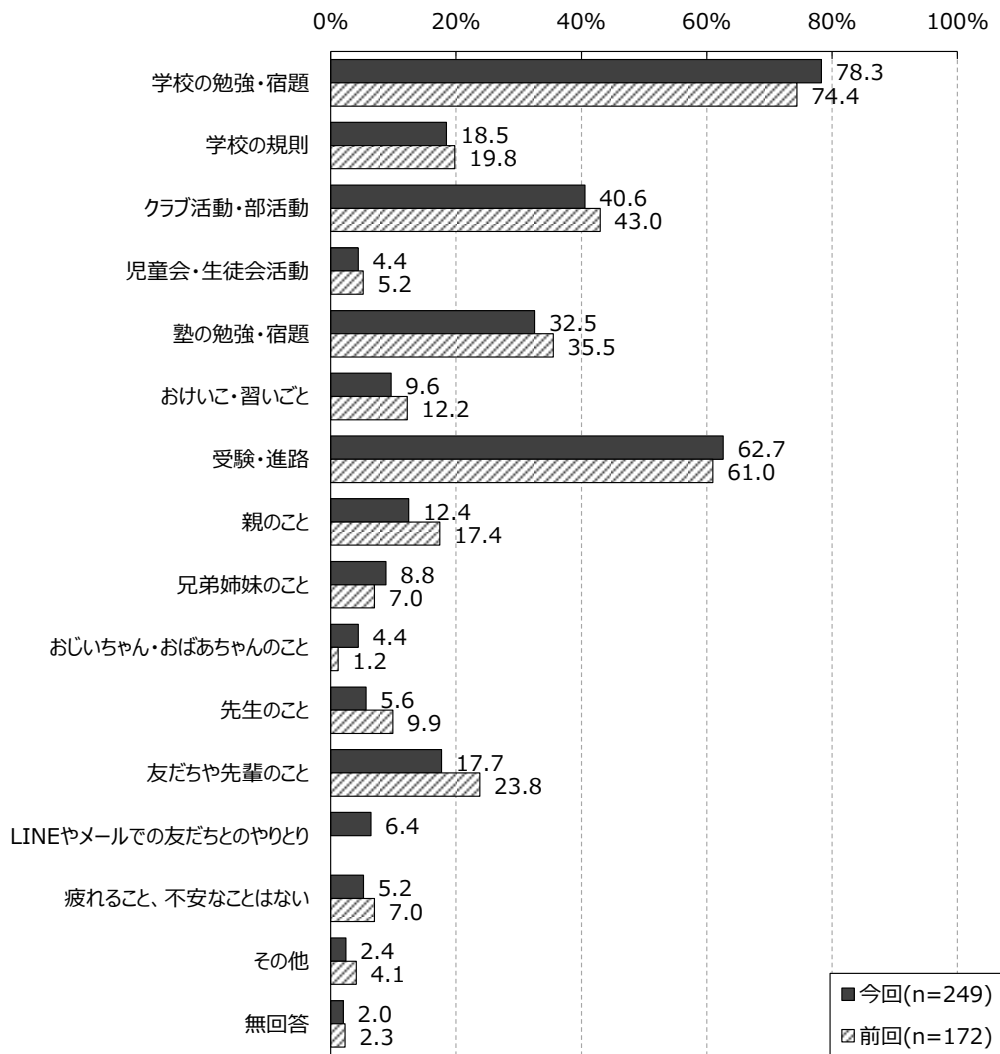
小学5年生



中学2年生が疲れること、不安に思うことは、「学校の勉強・宿題」が78.3%で最も高く、次いで「受験・進路」が62.7%、「クラブ活動・部活動」が40.6%となっています。

前回と比較すると、おおむね同様の傾向となっているものの、「友だちや先輩のこと」が約6ポイント、「親のこと」が5ポイント減少しています。

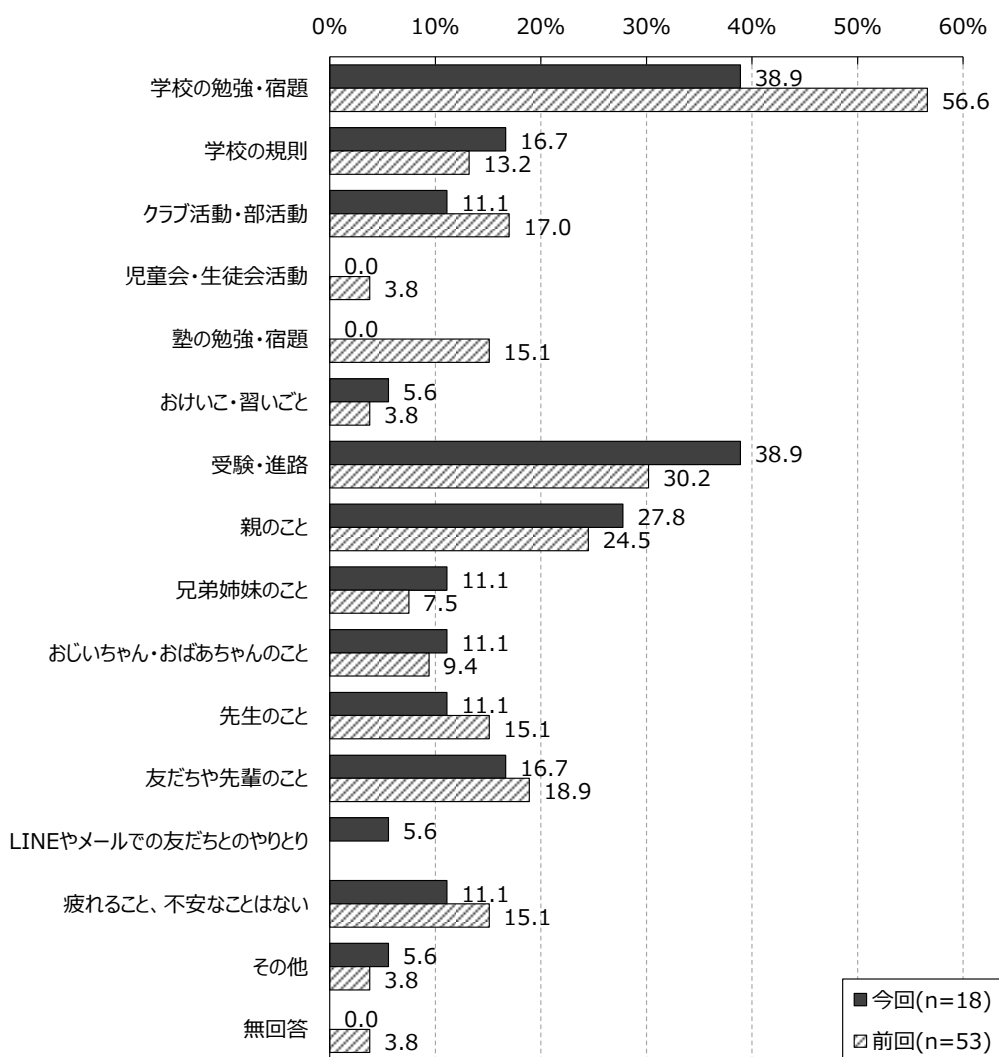
中学2年生



16・17歳が疲れること、不安に思うことは、「学校の勉強・宿題」及び「受験・進路」が38.9%、次いで「親のこと」が27.8%、「学校の規則」及び「友だちや先輩のこと」が16.7%となっています。

前回と比較すると、「受験・進路」が約9ポイント増加しているのに対し、「学校の勉強・宿題」が約18ポイント、「塾の勉強・宿題」（今回0.0%）が約15ポイント減少しています。

16・17歳



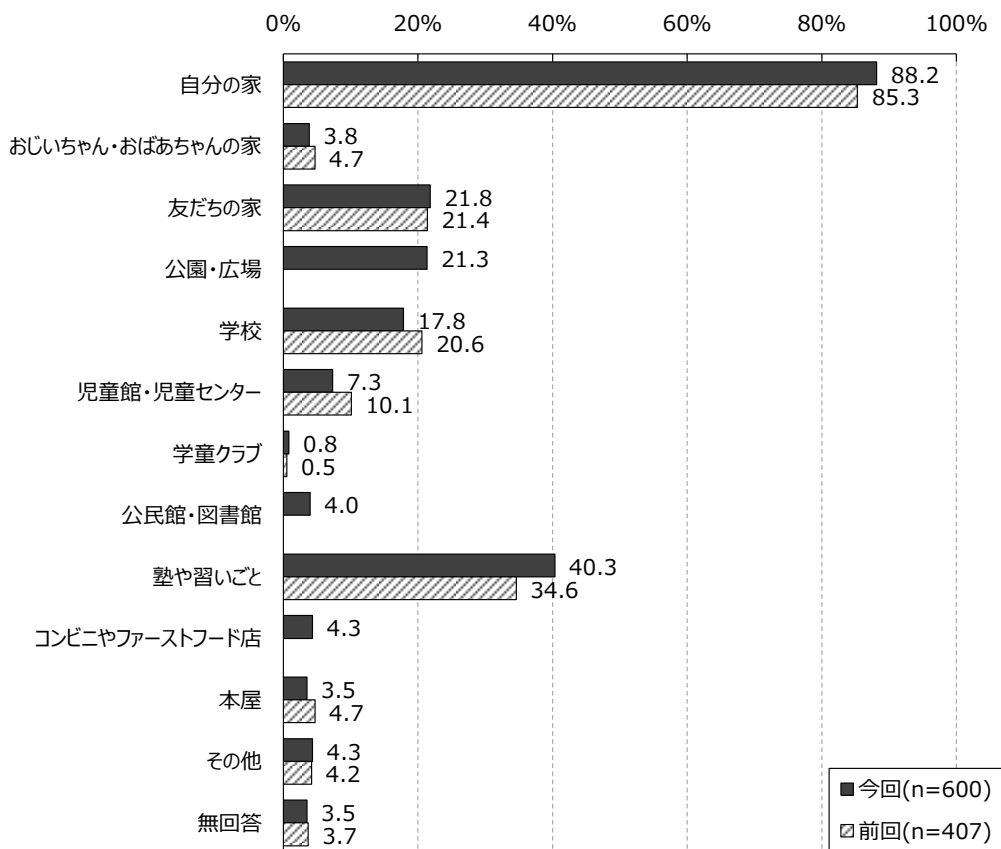
問5 あなたは、学校が終わった後（放課後）、どこにすることが多いですか 【複数回答】

学校が終わった後（放課後）、どこにいるかは、「自分の家」が88.2%で最も高く、次いで「塾や習いごと」が40.3%、「友だちの家」が21.8%となっています。

今回新規に設けた選択肢では、「公園・広場」が21.3%、「コンビニやファーストフード店」が4.3%、「公民館・図書館」が4.0%となっています。

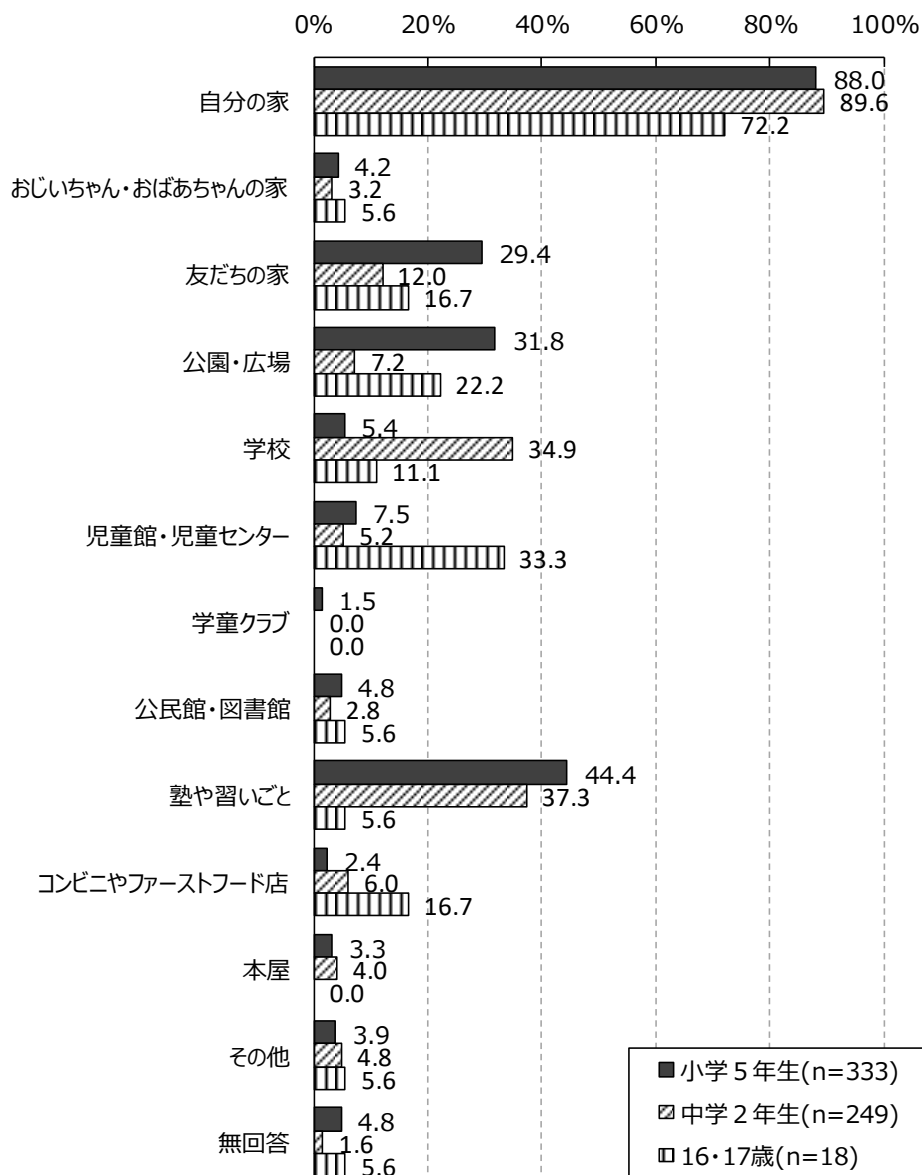
前回と比較すると、「塾や習いごと」が約6ポイント増加しています。

全 体



学校が終わった後（放課後）、どこにいるかを年齢別にみると、小学5年生が他の年齢と比べて多いのは「友だちの家」「公園・広場」「学童クラブ」「塾や習いごと」となっており、中学2年生が他の年齢と比べて多いのは「自分の家」「学校」「本屋」、16・17歳が他の年齢と比べて多いのは「おじいちゃん・おばあちゃんの家」「児童館・児童センター」「公民館・図書館」「コンビニやファーストフード店」となっています（16・17歳は夜間開館を実施している児童館・児童センターの利用者にアンケートを実施）。

年齢別



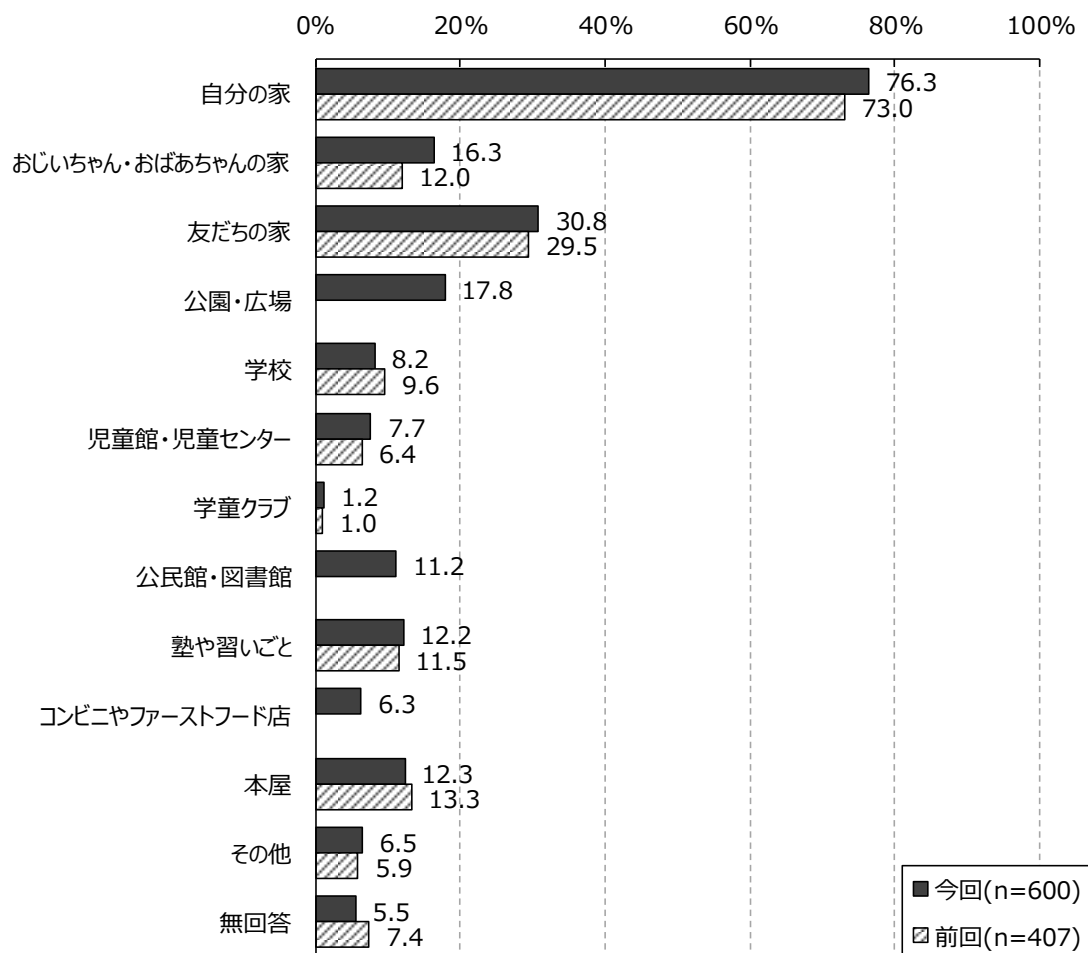
問6 あなたは、学校が終わった後（放課後）、本当はどのような場所で過ごしたいですか
【複数回答】

学校が終わった後（放課後）、本当はどのような場所で過ごしたいかは、「自分の家」が76.3%で最も高く、次いで「友だちの家」が30.8%、「公園・広場」が17.8%となっています。

今回新規に設けた選択肢では、「公園・広場」が17.8%、「公民館・図書館」が11.2%、「コンビニやファーストフード店」が6.3%となっています。

前回と比較すると、「おじいちゃん・おばあちゃんの家」が約4ポイント、「自分の家」が約3ポイント増加しています。

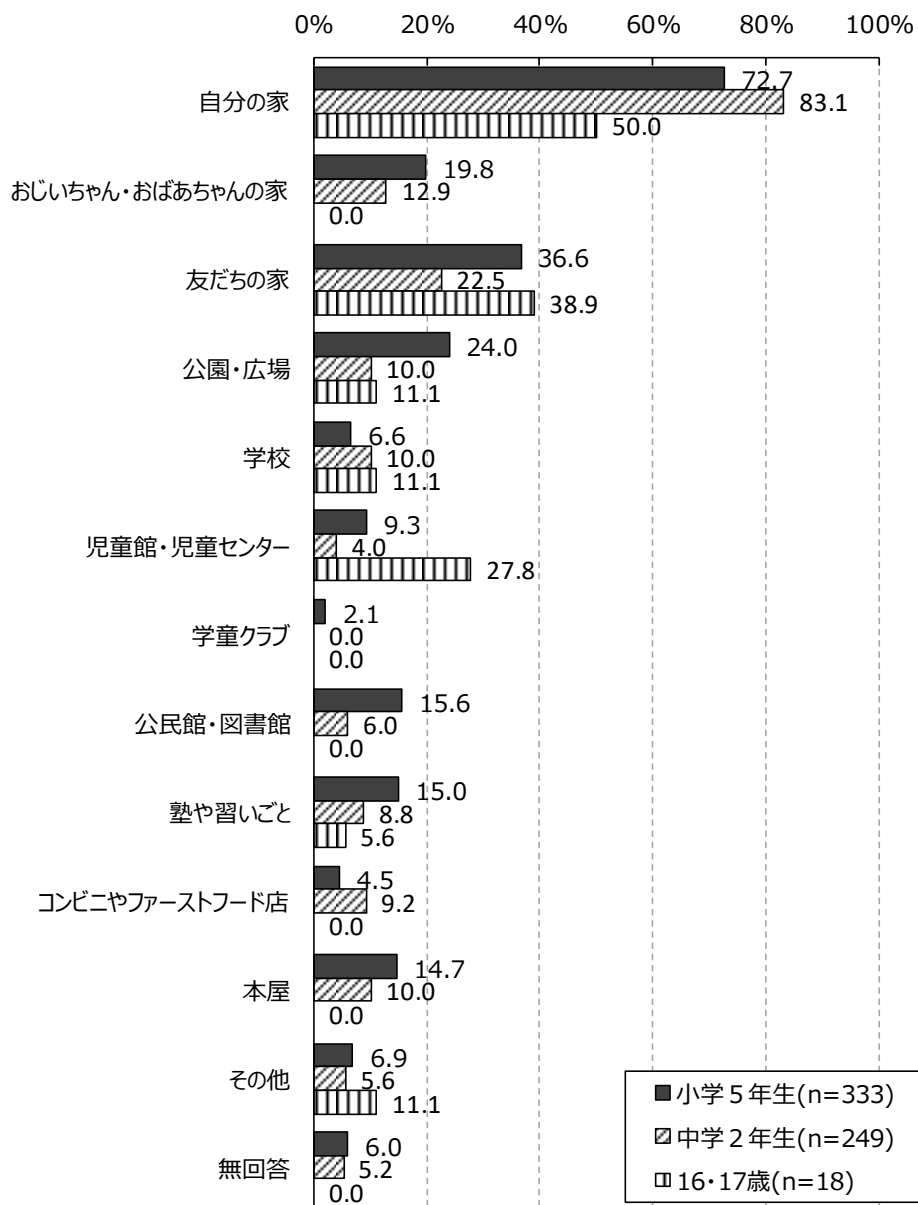
全 体



学校が終わった後（放課後）、本当はどのような場所で過ごしたいかを年齢別にみると、小学5年生が他の年齢と比べて多いのは「おじいちゃん・おばあちゃんの家」「公園・広場」「学童クラブ」「公民館・図書館」「塾や習いごと」「本屋」となっており、中学2年生が他の年齢と比べて多いのは「自分の家」「コンビニやファーストフード店」、16・17歳が他の年齢と比べて多いのは「友だちの家」「学校」「児童館・児童センター」となっています（16・17歳は夜間開館を実施している児童館・児童センターの利用者にアンケートを実施）。

「塾や習いごと」は小学5年生・中学2年生とも実際に過ごしている割合に比べて本当は過ごしたい場所の割合が少なく、「公民館・図書館」「本屋」は小学5年生・中学2年生とも本当は過ごしたい場所の割合の方が高くなっています。

年齢別



問7 問6で、その場所を選んだ理由を書いてください。

選択肢別の主な理由は以下のとおりです。

選択肢	理由
自分の家	<ul style="list-style-type: none"> ・落ちつくから (119 件) ・一番安心できるから (45 件) ・ホッとできるから (33 件) ・ゆっくりできるから (26 件) ・家族とすごせて楽しいから (17 件) ・好きなことができるから (15 件) ・テレビを見たりゲームやネットができるから (12 件) ・いつも生活している過ごしやすい環境だから (11 件) ・楽だから (10 件) ・疲れたときに休めるから (10 件) ・自由だから (9 件) ・一番リラックスできるから (9 件) ・勉強や自分のことがしたいから (7 件) ・一番くつろげるから (5 件) ・本が読めるから (5 件) ・家でごろごろしたり、寝れるから (4 件) ・1人であることが好きだから (3 件) ・外にいるのがいやだから (3 件) ・自分の家が好きだから (3 件) ・家はエアコンなどがあって気持ちがいいから (2 件) ・家にいないと、心配されるから (2 件) ・特に行く所がないから (2 件) ・自分の部屋 (空間) だから (2 件) ・友だちとネットを通じて話すから <p style="text-align: right;">等</p>
おじいちゃん・おばあちゃんの家	<ul style="list-style-type: none"> ・落ちつくから (12 件) ・(一番)楽しいから (12 件) ・親よりも安心するし、何でも打ちあけられるから (8 件) ・身近にはいないけどいつも会いたいから (6 件) ・ゆっくりすごせるから (5 件) ・遊んだり出かけたりできるから (5 件) ・おじいちゃん、おばあちゃんが好きだから (4 件) ・家は広くて気持ちいいから (2 件) ・近くにいるから (2 件) ・交流する時間をふやしたいから (2 件) ・だれもいなかったりして自由だから (2 件) ・勉強を教えてくれるから ・泊まったりできるから <p style="text-align: right;">等</p>

選択肢	理由
友だちの家	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと一緒に楽しいから（45件） ・友だちといっぱい遊べるから（39件） ・落ちつくから（10件） ・安心するから（9件） ・友だちとゆっくり話せるから（7件） ・外で遊ぶのは疲れるから ・いっしょに勉強できるから ・1人でいるのがさみしいから ・有意義な時間を過ごせるから <p style="text-align: right;">等</p>
公園や広場	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろ遊びができるから（16件） ・楽しいから（14件） ・友だちと運動などをして遊びたいから（13件） ・おちつける場所だから（6件） ・家にいたくないから（3件） ・サッカーがしたいから（3件） ・楽しく、外で遊びたいから（2件） ・自由だから（2件） ・悩みごとをなくせるから ・周りの光景を見るのが楽しいから ・公園では外の空気を吸えるから <p style="text-align: right;">等</p>
学校	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動を熱心に楽しみたいから（11件） ・楽しく過ごせるから（8件） ・友だちと一緒にいて、話したりできるから（3件） ・自分の好きなことをやれる時間だから（2件） ・落ちつく場所だから（2件） ・勉強に集中できるから <p style="text-align: right;">等</p>
児童館・児童センター	<ul style="list-style-type: none"> ・知っている人といっぱい遊びたいから（4件） ・遊ぶのが好きだから（4件） ・友だちと部活の練習ができるから（4件） ・楽しいから（3件） ・休めたりホッとするような場所がいいから（2件） ・あまりかかわりが無い人とふれあえるから ・思春期を児童館で過ごして、自分のことをみんな分かってくれているから <p style="text-align: right;">等</p>
学童クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・知ってる人がいると安心するから ・落ちつくから ・自分が自由で、楽しいから ・学童にかよってて楽しかったから <p style="text-align: right;">等</p>
公民館・図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の本を読みたいから（8件） ・本が好きだから（8件） ・落ちつくから（7件） ・たまには静かな場所ですごしたいから（5件） ・遊べるから（4件） ・楽しいから（3件） ・本を読んだりすると、自然と疲れがとれるような気がするから ・勉強するとき、集中して勉強ができるから <p style="text-align: right;">等</p>

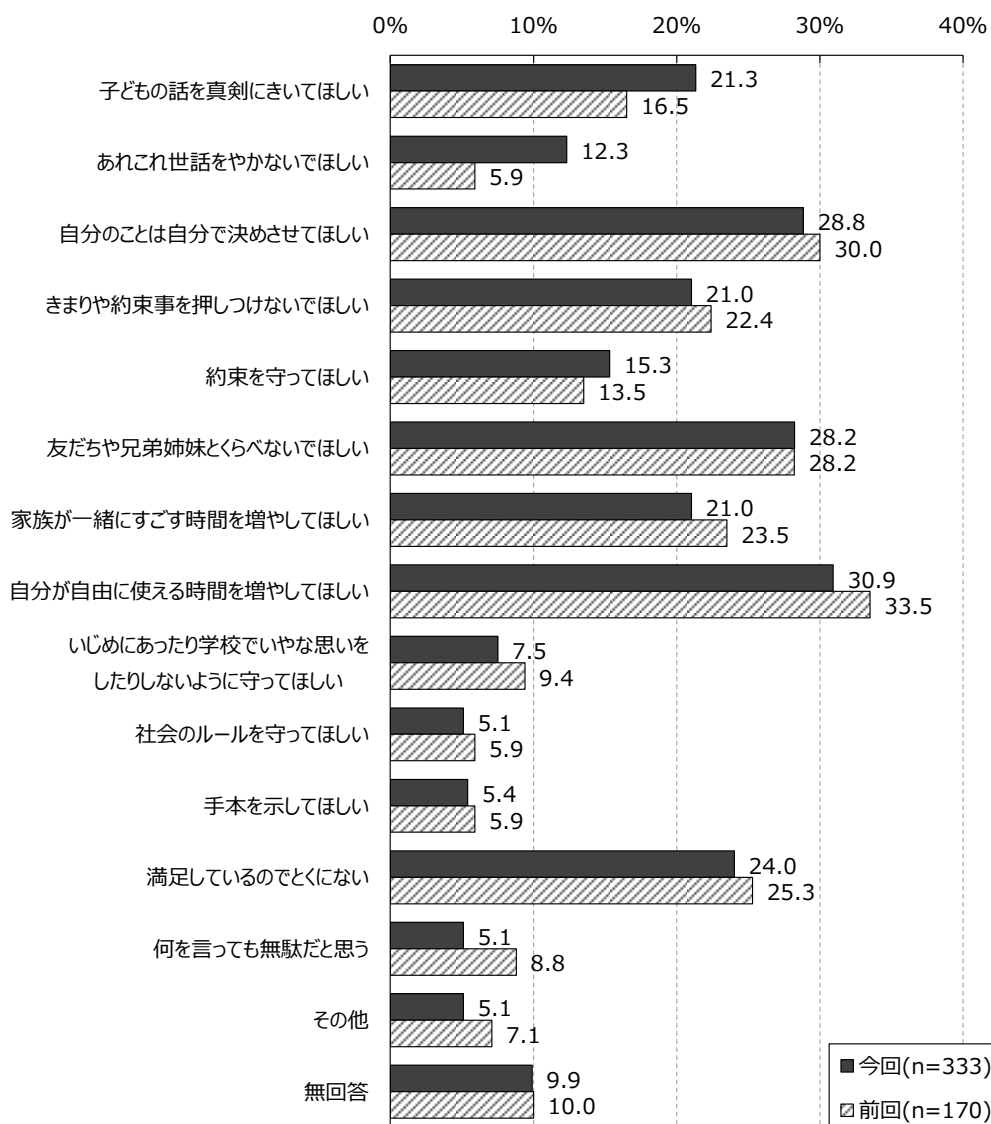
選択肢	理由
塾や習いごと	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しいから（12件） ・習いごとが大好きだから（8件） ・習いごとをがんばりたいから（6件） ・落ちつくから（6件） ・塾にいと静かに集中できるから（2件） ・塾の先生がやさしい人だから ・いっぱい勉強したいから <p style="text-align: right;">等</p>
コンビニやファーストフード店	<ul style="list-style-type: none"> ・落ちつけるから（4件） ・おかしとかを買って、家で食べたいから（2件） ・楽しいから（2件） ・飲食したり、おいしい物を食べたりできるから（2件） ・居心地がよく楽しい場所にいたいから <p style="text-align: right;">等</p>
本屋	<ul style="list-style-type: none"> ・落ちつくから（19件） ・本が好きだから（16件） ・本を読みたいから（8件） ・静かでホッとできる場所だから（6件） ・気が楽だから（3件） ・落ちついて本を選んで読んだり、買ったりできるから（3件） ・いろいろワクワクすることが多い場所だから（3件） ・ほかの人といなくてすむから
その他 〈サッカーができる場所 2件、都心（渋谷・原宿等） 2件 ほか〉	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカーが好きだから ・友だちとたくさん遊びたいから

問8 おとなに言いたいことを選んでください 【複数回答】

小学5年生がおとなに言いたいことは、「自分が自由に使える時間を増やしてほしい」が30.9%で最も高く、次いで「自分のことは自分で決めさせてほしい」が28.8%、「友だちや兄弟姉妹とくらべないでほしい」が28.2%となっています。

前回と比較すると、「あれこれ世話をやかないでほしい」が約6ポイント、「子どもの話を真剣にきいてほしい」が約5ポイント増加しており、「何を言っても無駄だと思う」は約4ポイント減少しています。

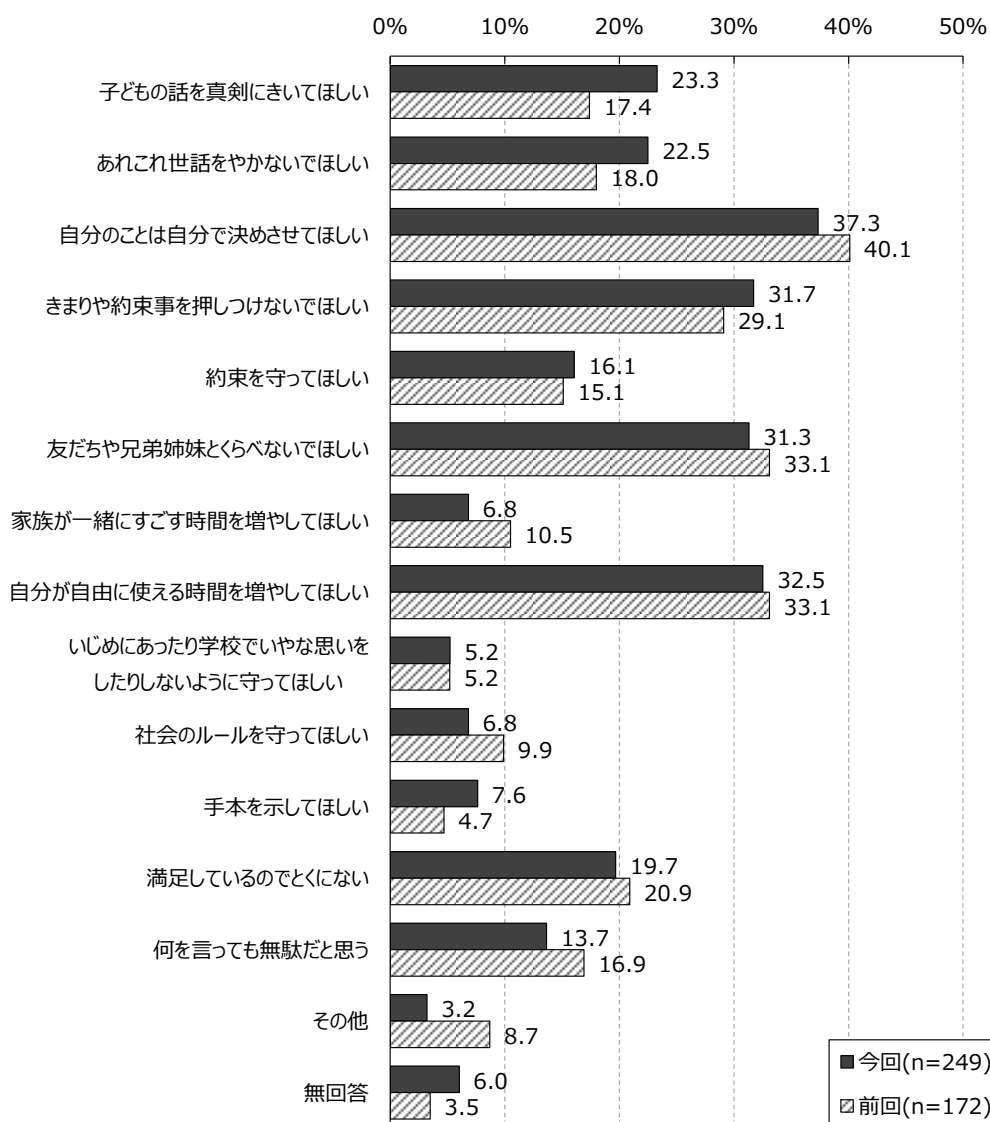
小学5年生



中学2年生がおとなに言いたいことは、「自分のことは自分で決めさせてほしい」が37.3%で最も高く、次いで「自分が自由に使える時間を増やしてほしい」が32.5%、「きまりや約束事を押しつけないでほしい」が31.7%となっています。

前回と比較すると、「子どもの話を真剣にきいてほしい」が約6ポイント、「あれこれ世話をやかないでほしい」が約5ポイント増加しており、「何を言っても無駄だと思う」は約3ポイント減少しています。

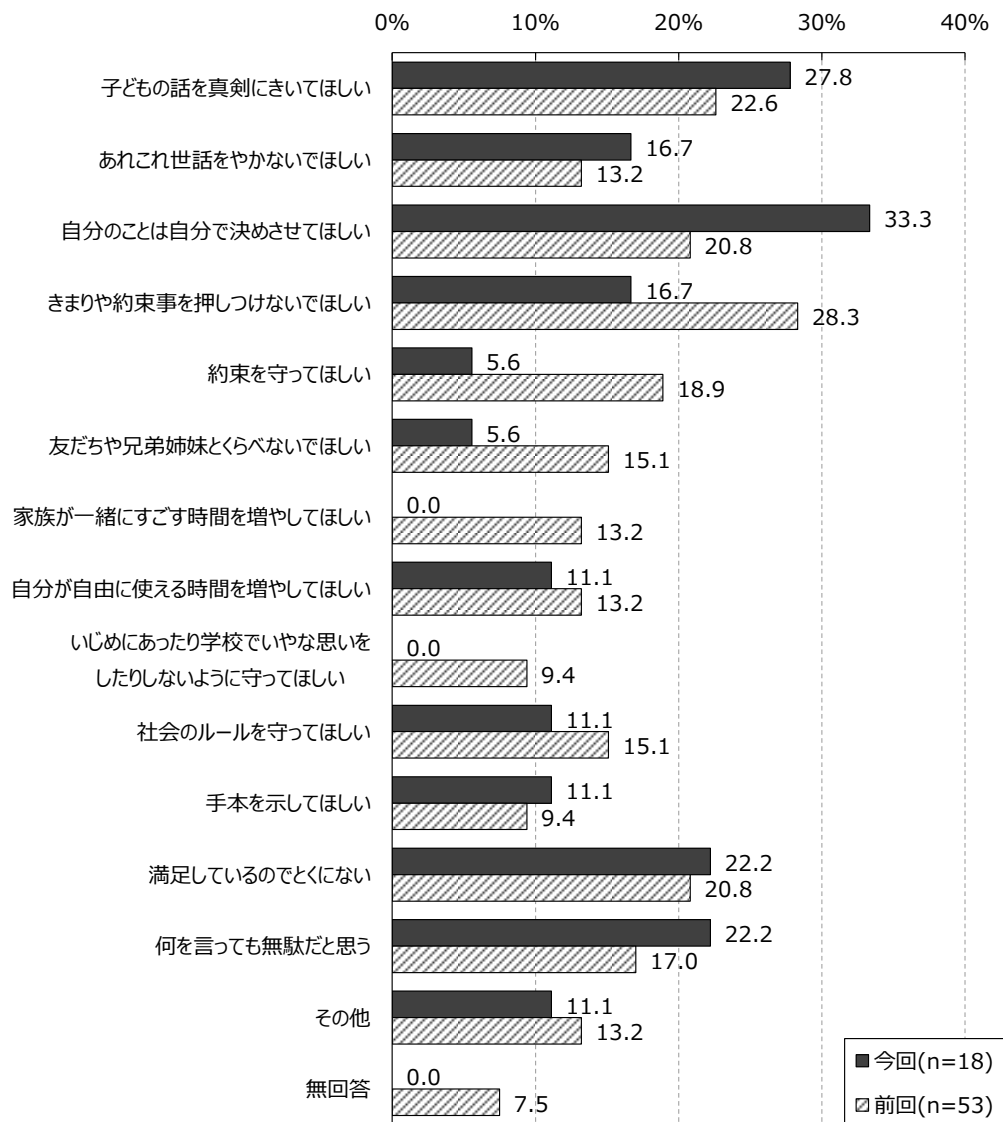
中学2年生



16・17歳がおとなに言いたいことは、「自分のことは自分で決めさせてほしい」が33.3%で最も高く、次いで「子どもの話を真剣にきいてほしい」が27.8%、「満足しているのでとくにない」及び「何を言っても無駄だと思う」が22.2%となっています。

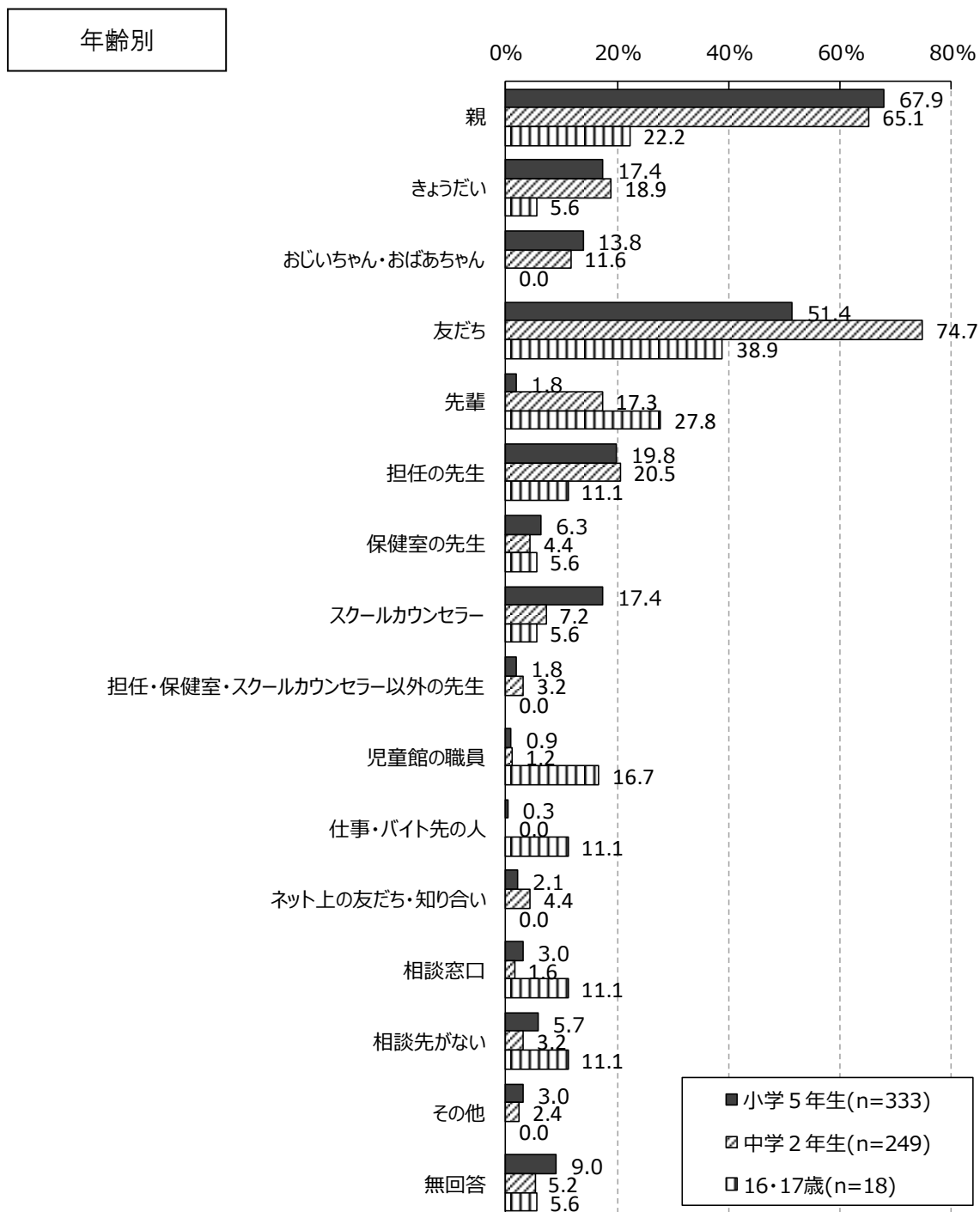
前回と比較すると、「自分のことは自分で決めさせてほしい」が約13ポイント増加しているのに対し、「約束を守ってほしい」が約13ポイント、「家族と一緒に過ごす時間を増やしてほしい」（今回0.0%）が約13ポイント、「きまりや約束事を押しつけないでほしい」約12ポイント、「いじめにあたり学校でいやな思いをしったりしないように守ってほしい」（今回0.0%）が約9ポイント減少しています。

16・17歳



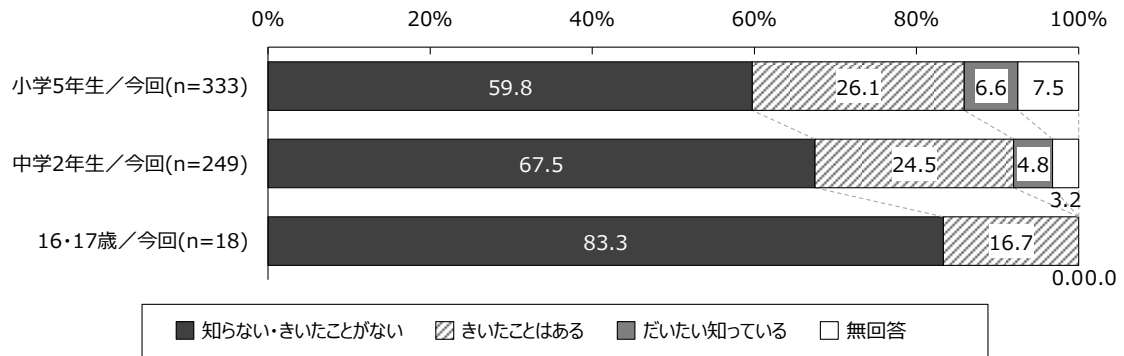
問9 あなたは、困ったことや悩みごとを誰に相談しようと思いますか？ 【複数回答】

今回新規の設問です。困ったことや悩みごとを相談しようと思う相手を年齢別にみると、小学5年生では、「親」が67.9%で最も高く、次いで「友だち」が51.4%、「担任の先生」が19.8%となっており、中学2年生では、「友だち」が74.7%で最も高く、次いで「親」が65.1%、「担任の先生」が20.5%、16・17歳では、「友だち」が38.9%で最も高く、次いで「先輩」が27.8%、「親」が22.2%となっています。年齢が上がるとともに「親」「おじいちゃん・おばあちゃん」「スクールカウンセラー」が減り、「先輩」が増えています（「児童館の職員」は16・17歳の調査対象が夜間開館を実施している児童館・児童センターの利用者であるため年齢との相関関係を判断できない）。



問 10 西東京市では、まち全体で今と未来を生きるすべての子どもの育ちを支えていくため「子ども条例」をつくりました。知っていますか。 【単数回答】

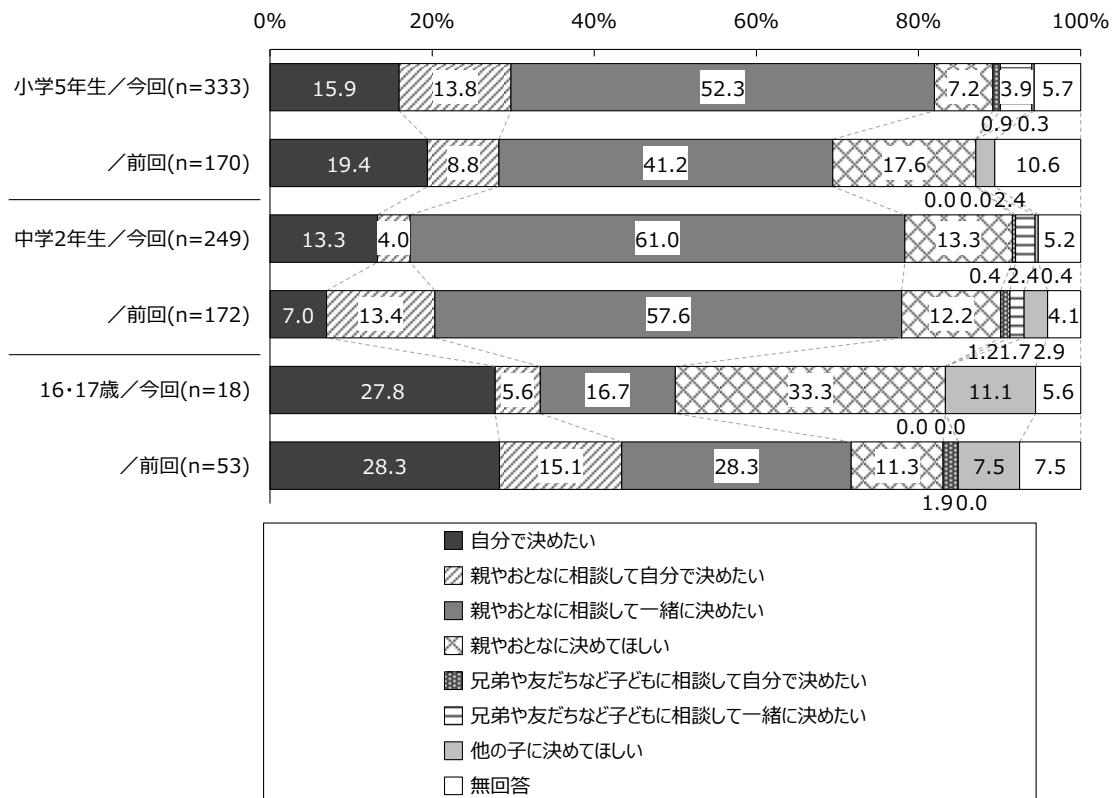
今回新規の設問です。「子ども条例」の認知度について、「知らない・きいたことがない」が年齢が上がるとともに増えており、小学5年生で59.8%、中学2年生で67.5%、16・17歳で83.3%となっています。



問 11 あなたのことや暮らしのことについて、どうやって決めたい（意見を言いたい）ですか？ 【単数回答】。

(1) 家族のイベント

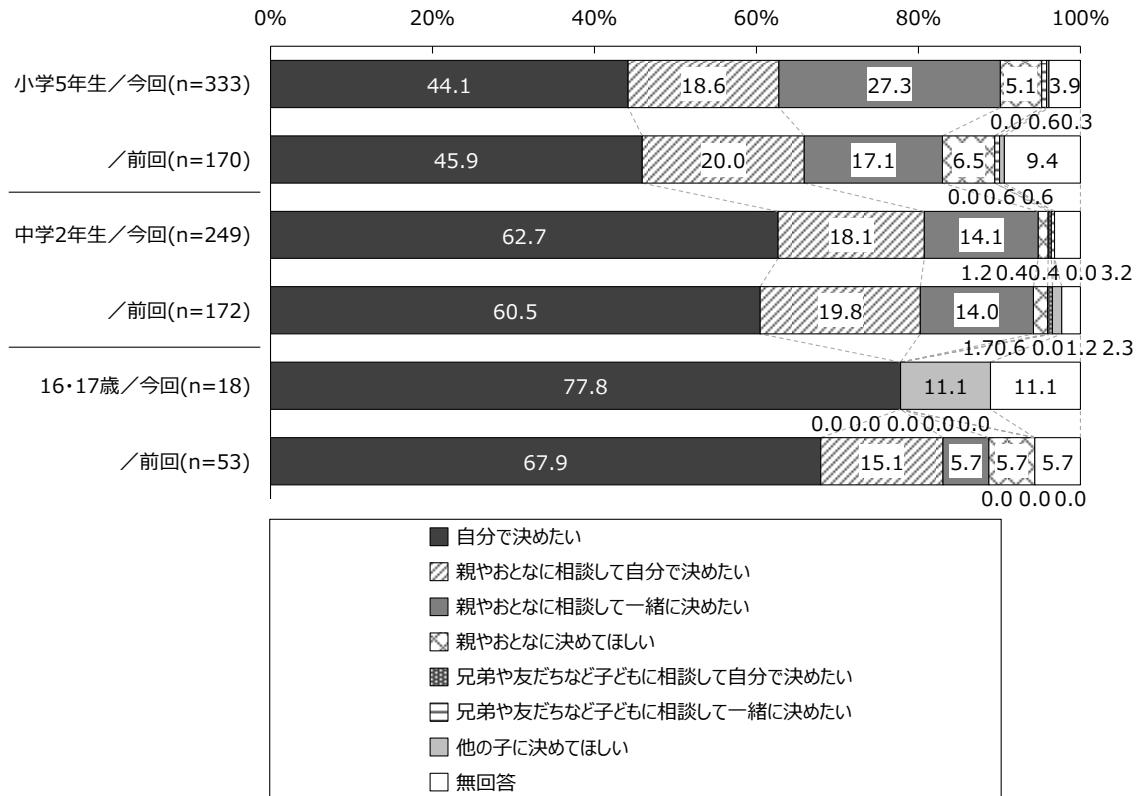
家族のイベントについては、「自分で決めたい」が中学2年生で増加している一方、小学5年生と16・17歳では減少しています。



(2) 風呂・食事・勉強などの生活時間

風呂・食事・勉強などの生活時間については、「自分で決めたい」が中学2年生と16・17歳では増加しており、特に16・17歳では約10ポイント増加しています。

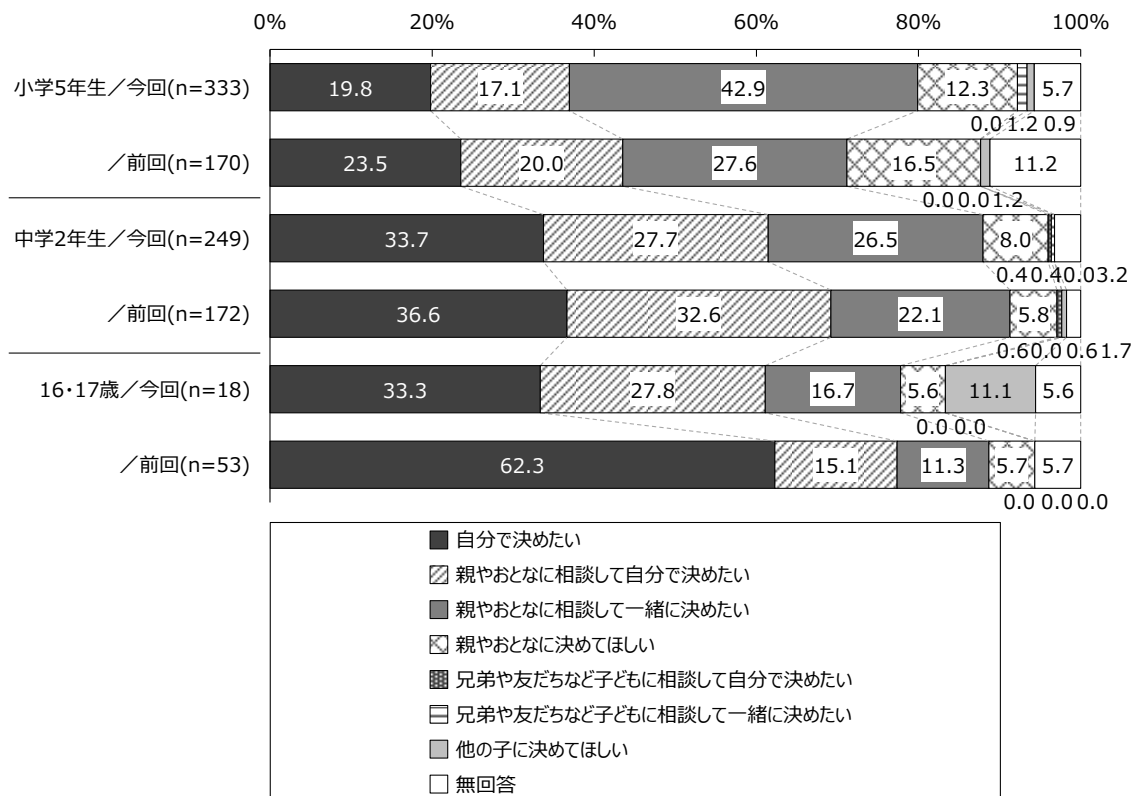
小学5年生では、「親やおとなに相談して一緒に決めたい」が約10ポイント増加しています。



(3) 門限など家庭内のルール

門限など家庭内のルールについては、「自分で決めたい」がいずれの年齢層においても減少しており、特に16・17歳では29ポイント減少しています。

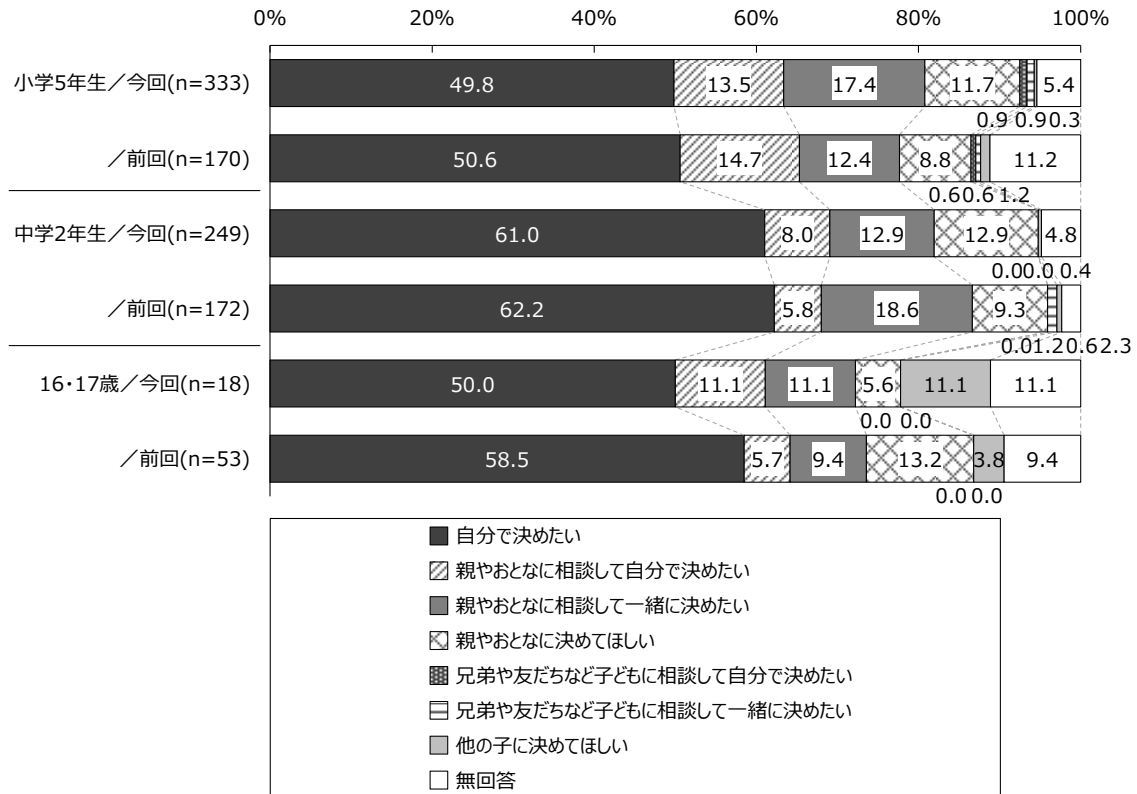
一方、「親やおとなに相談して一緒に決めたい」がいずれの年齢層でも増加しており、特に小学5年生では約15ポイント増加しています。



(4) 外食時のメニュー

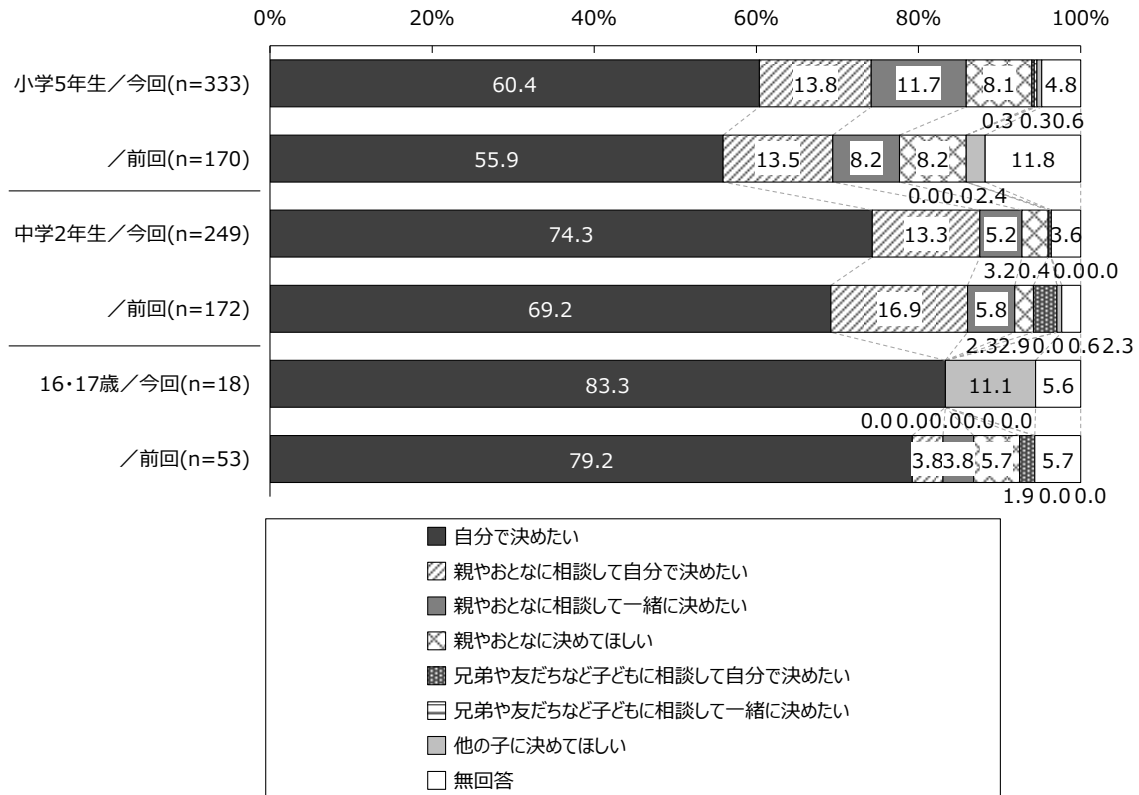
外食時のメニューについては、「自分で決めたい」が小学5年生と中学2年生ではおおむね同様の傾向となっているものの、16・17歳では約9ポイント減少しています。

中学2年生では、「親やおとなに相談して一緒に決めたい」が約6ポイント減少し、「親やおとなに決めてほしい」が約4ポイント増加しています。



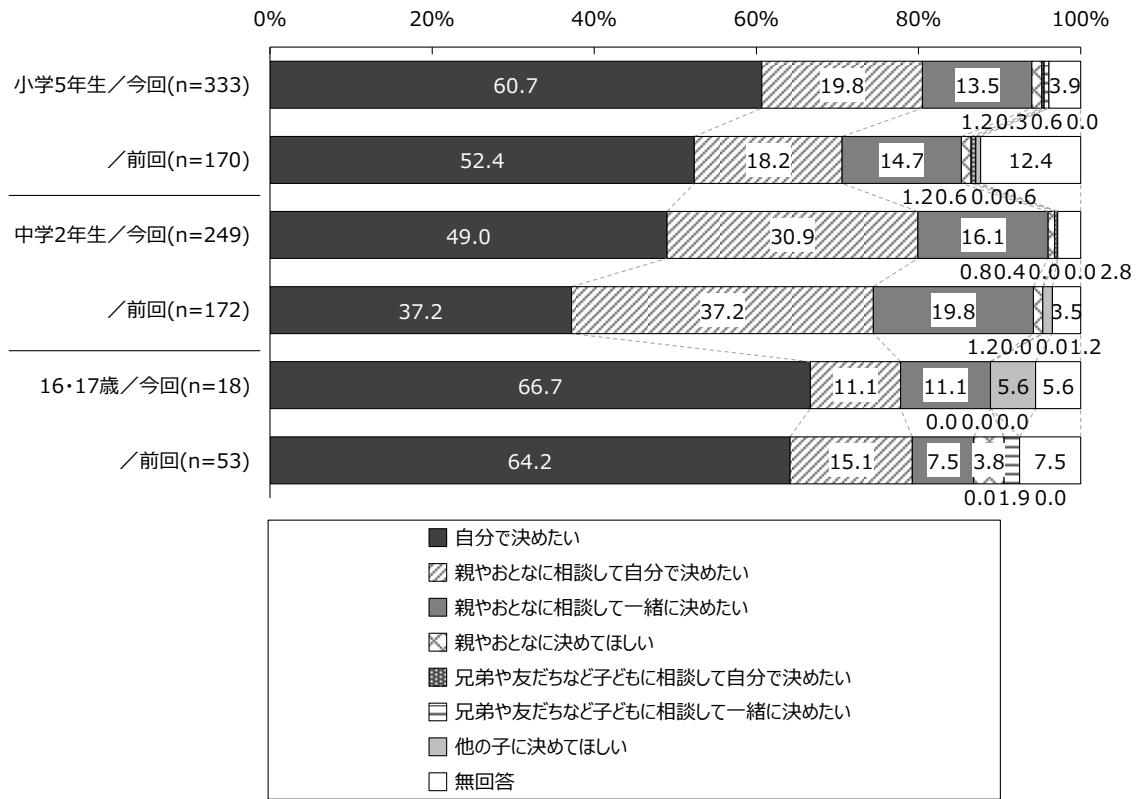
(5) 服装・髪型・ファッション

服装・髪型・ファッションについては、「自分で決めたい」が年齢とともに高くなる傾向にあり、小学5年生及び中学2年生では前回より約5ポイント増加しています。



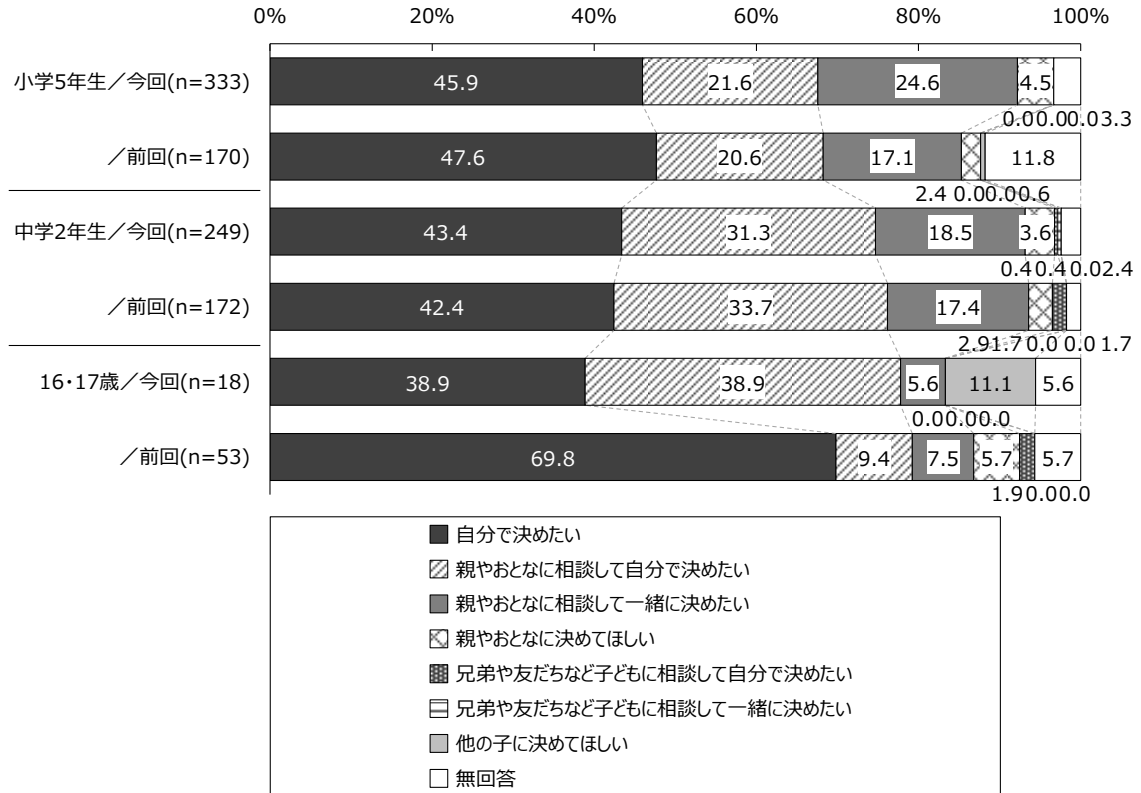
(6) 進路や将来

進路や将来については、「自分で決めたい」がいずれの年齢層においても増加しています。中学2年生は、問4の疲れること、不安に思うことで、62.7%が「受験・進路」と回答していますが、「自分で決めたい」は前回と比較して約12ポイント増加しています。



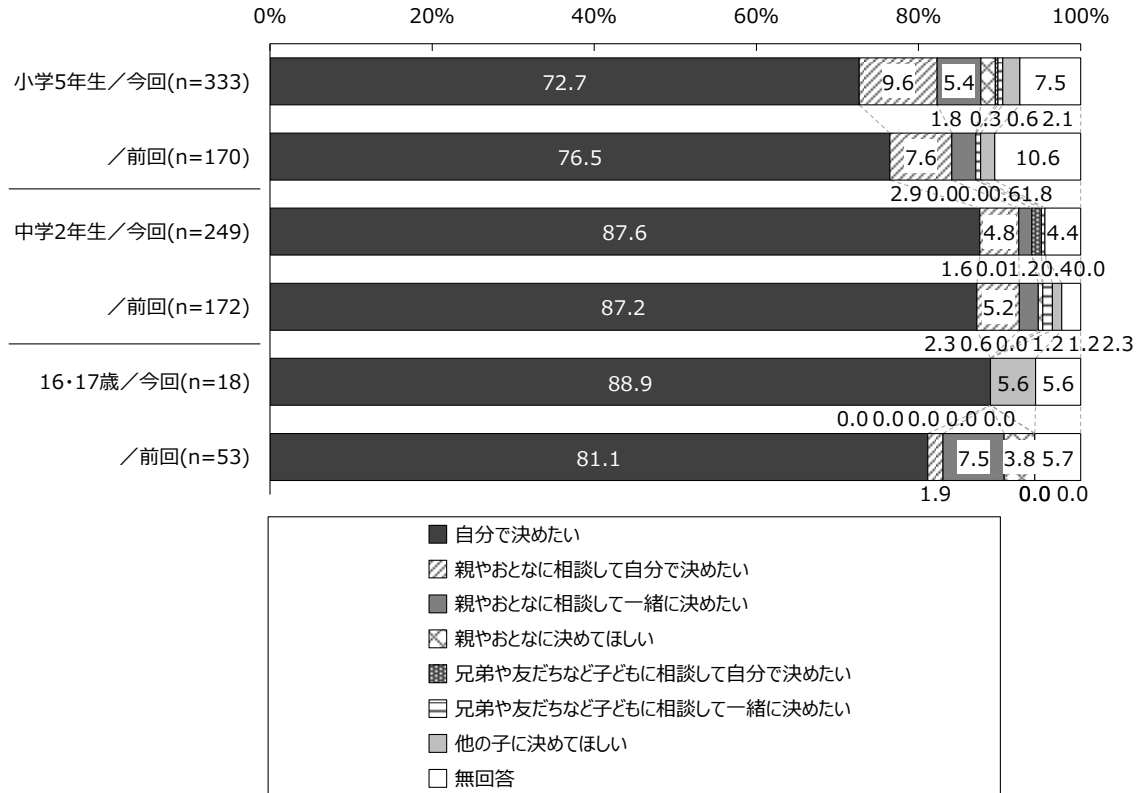
(7) 塾や習いごとに行くかどうか

塾や習いごとに行くかどうかについては、「自分で決めたい」が小学5年生と中学2年生では前回とほぼ同様の傾向となっていますが、16・17歳では約31ポイント減少しています。



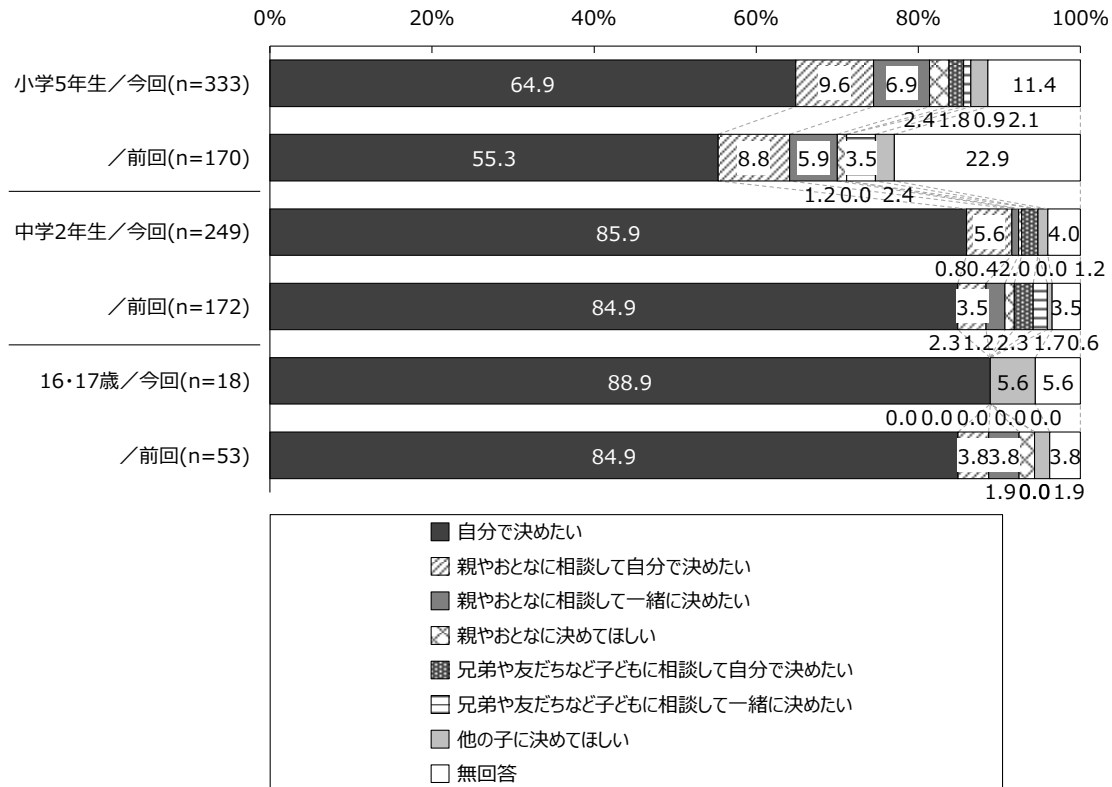
(8) つきあう友だち

つきあう友だちについては、「自分で決めたい」が小学5年生では減少しています。中学2年生と16・17歳では増加しており、16・17歳では約8ポイントの増加となっています。



(9) 恋愛

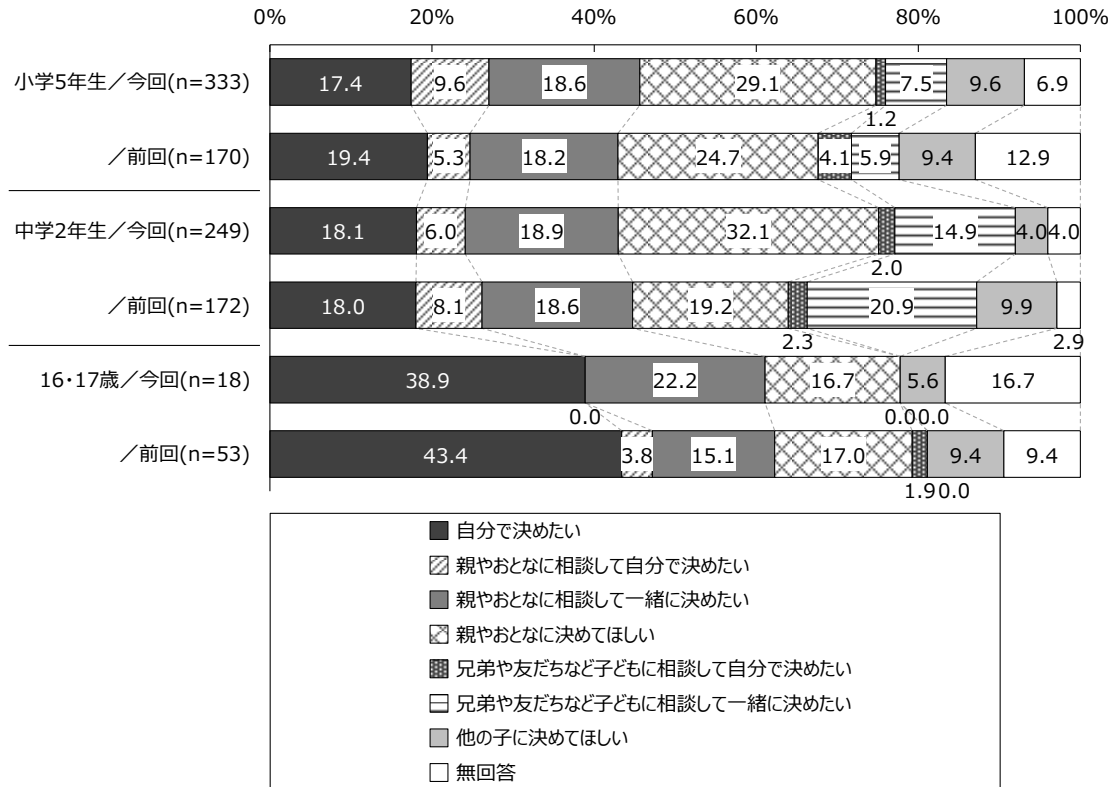
恋愛については、「自分で決めたい」がいずれの年齢層においても増加しており、特に小学5年生では約10ポイント増加しています。



(10) 校則など学校のルール

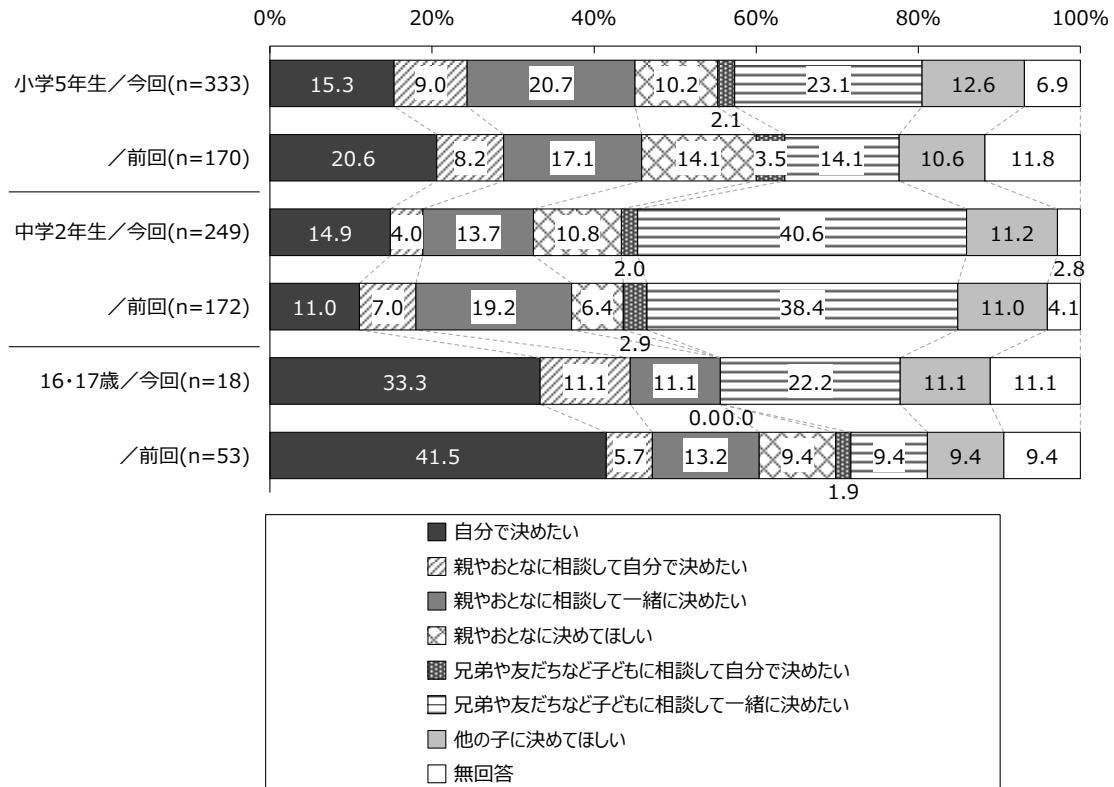
校則など学校のルールについて、「自分で決めたい」が中学2年生では前回とほぼ同様の傾向となっていますが、小学5年生と16・17歳では減少しています。

「親やおとなに決めてほしい」は、中学2年生で約13ポイント、小学5年生で約4ポイント増加しています。



(11) クラスのルール

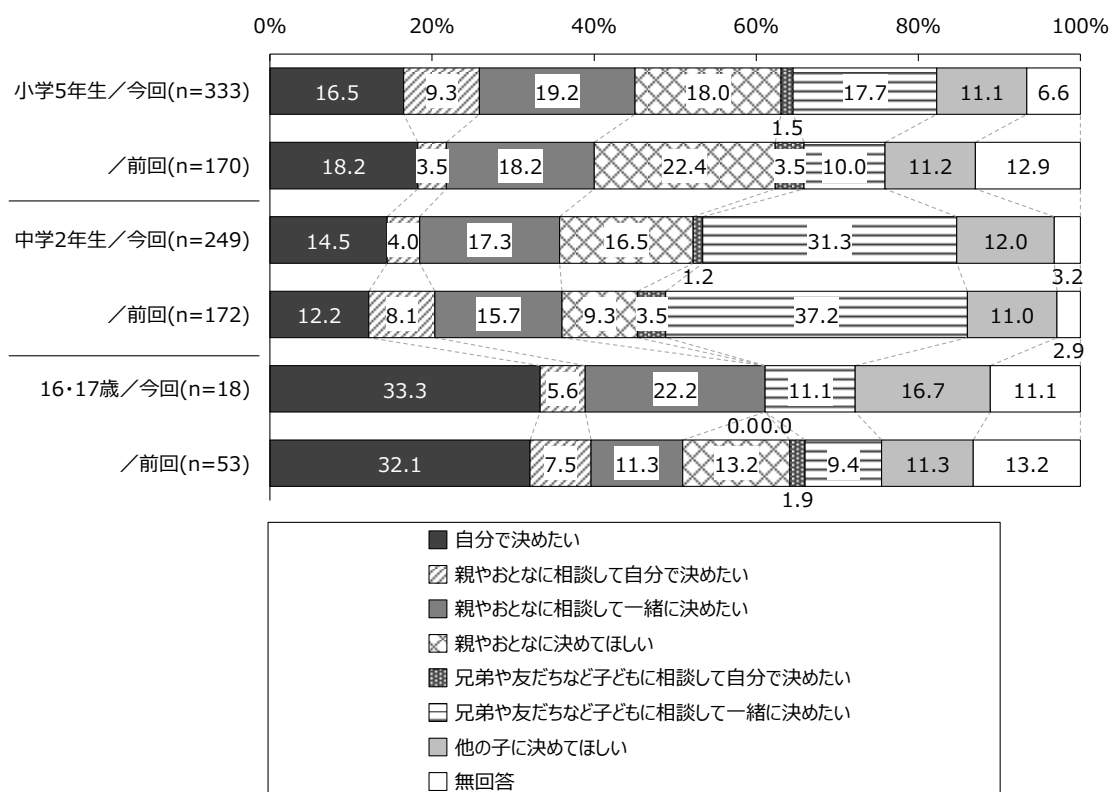
クラスのルールについては、「自分で決めたい」が小学5年生と16・17歳では減少しているのに対し、中学2年生では増加しています。



(12) 運動会など行事の内容

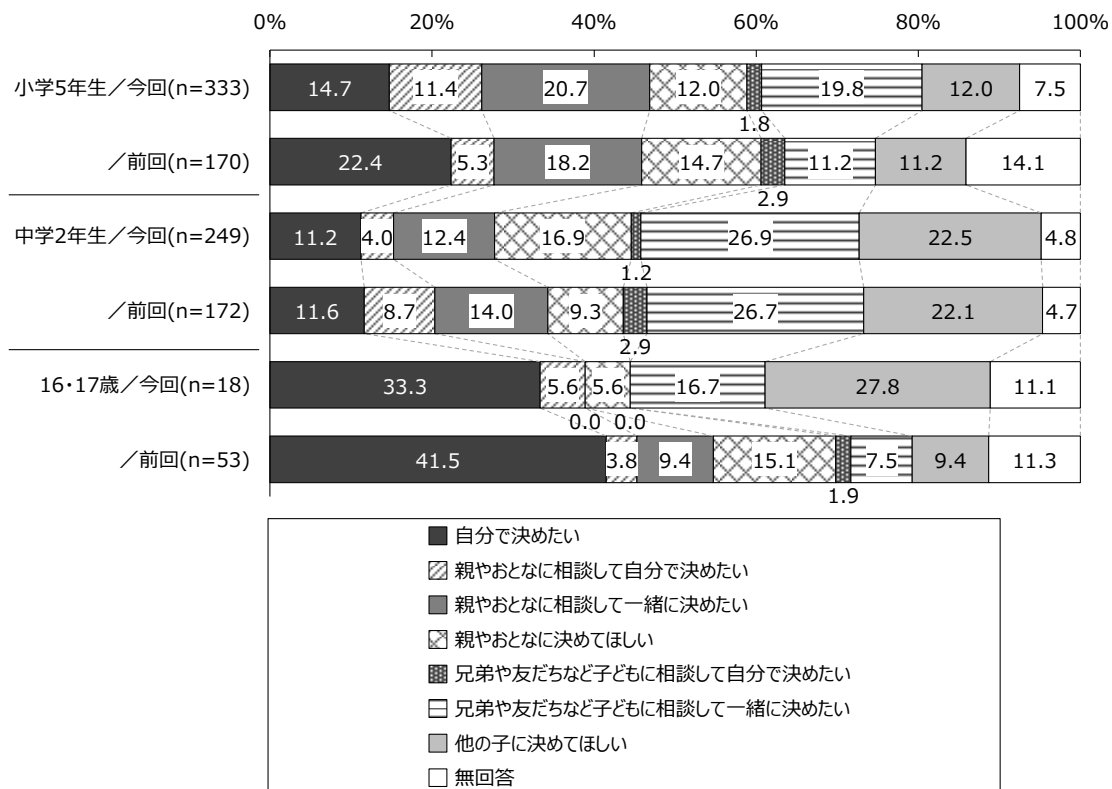
運動会など行事の内容については、「自分で決めたい」が中学2年生と16・17歳では増加しているのに対し、小学5年生では減少しています。

小学5年生では「兄弟や友だちなど子どもに相談して一緒に決めたい」が約8ポイント増加しています。



(13) 児童会や生徒会の活動

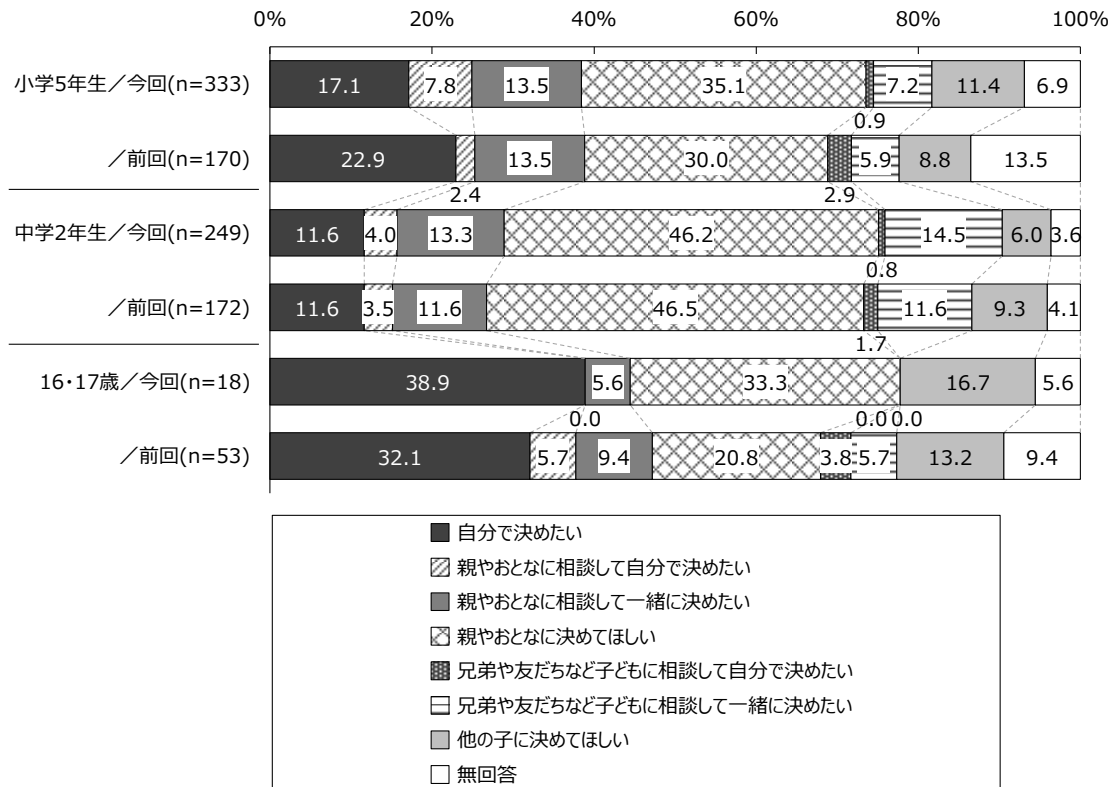
児童会や生徒会の活動については、「自分で決めたい」が中学2年生では前回とほぼ同様の傾向となっているものの、小学5年生と16・17歳では約8ポイント減少しています。



(14) 授業の内容

授業の内容については、「自分で決めたい」が小学5年生では約6ポイント減少しているのに対し、16・17歳では約7ポイント増加しています。

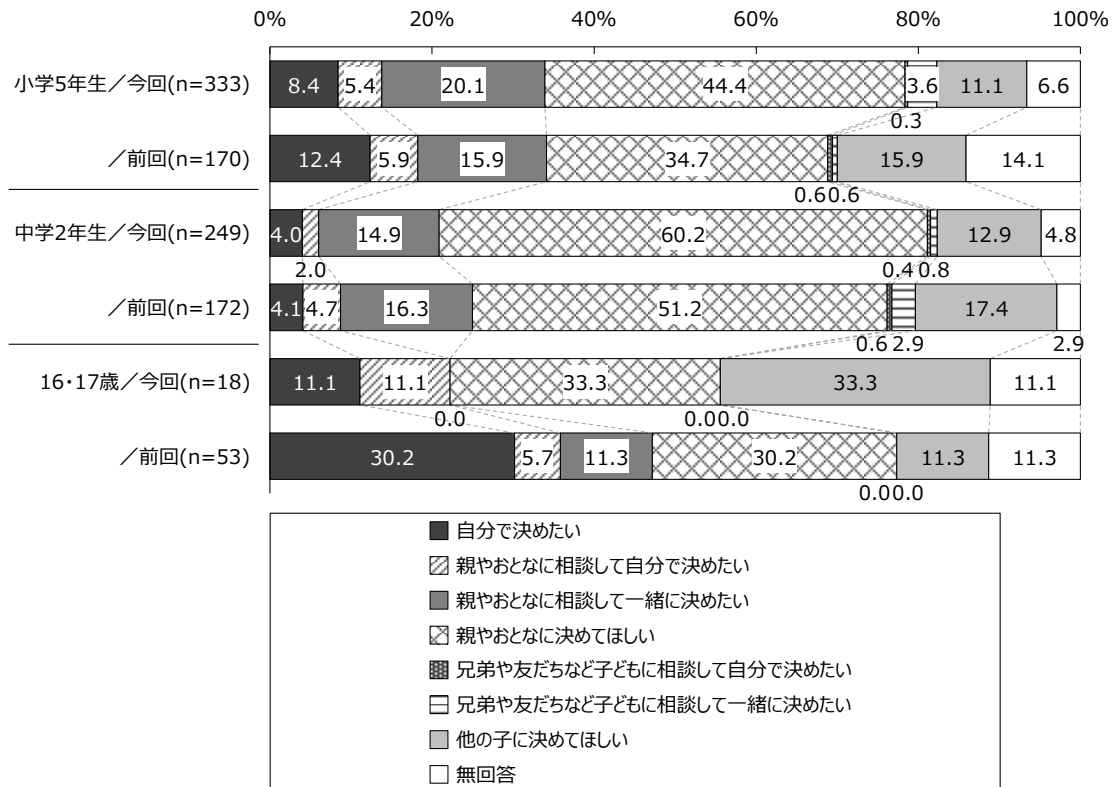
「親やおとなに決めてほしい」を年齢別にみると、前回・今回とも中学2年生で割合が高くなっています。



(15) 市の重要なこと

市の重要なことについては、「自分で決めたい」が中学2年生では前回とほぼ同様の傾向となっているものの、小学5年生と16・17歳では減少しており、特に16・17歳では約19ポイント減少しています。

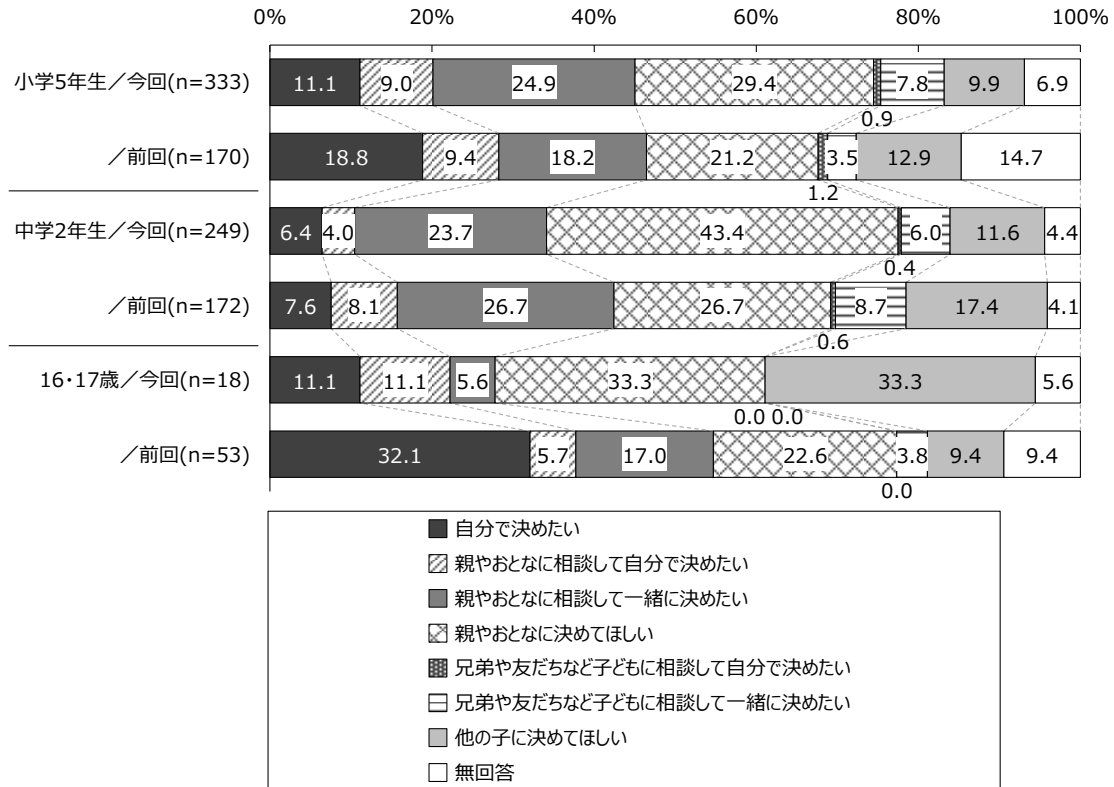
中学2年生では、「親やおとなに決めてほしい」が60.2%と割合が高くなっています。



(16) 子どもに関わる市の重要なこと

子どもに関わる市の重要なことについては、「自分で決めたい」がいずれの年齢層においても減少しており、特に16・17歳では21ポイント、小学5年生では約8ポイント減少しています。

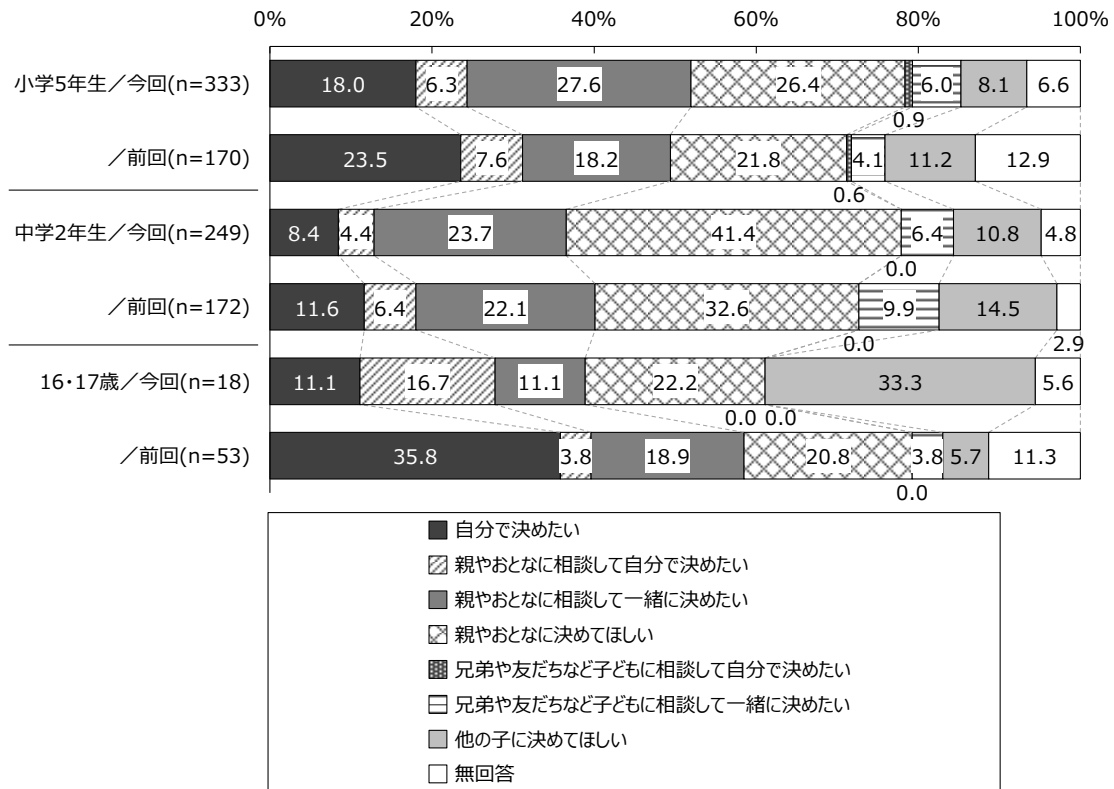
中学2年生では、「親やおとなに決めてほしい」が43.4%と割合が高くなっています。



(17) 児童館・公園の使い方

児童館・公園の使い方については、「自分で決めたい」がいずれの年齢層においても減少しており、特に16・17歳では約25ポイント減少しています。

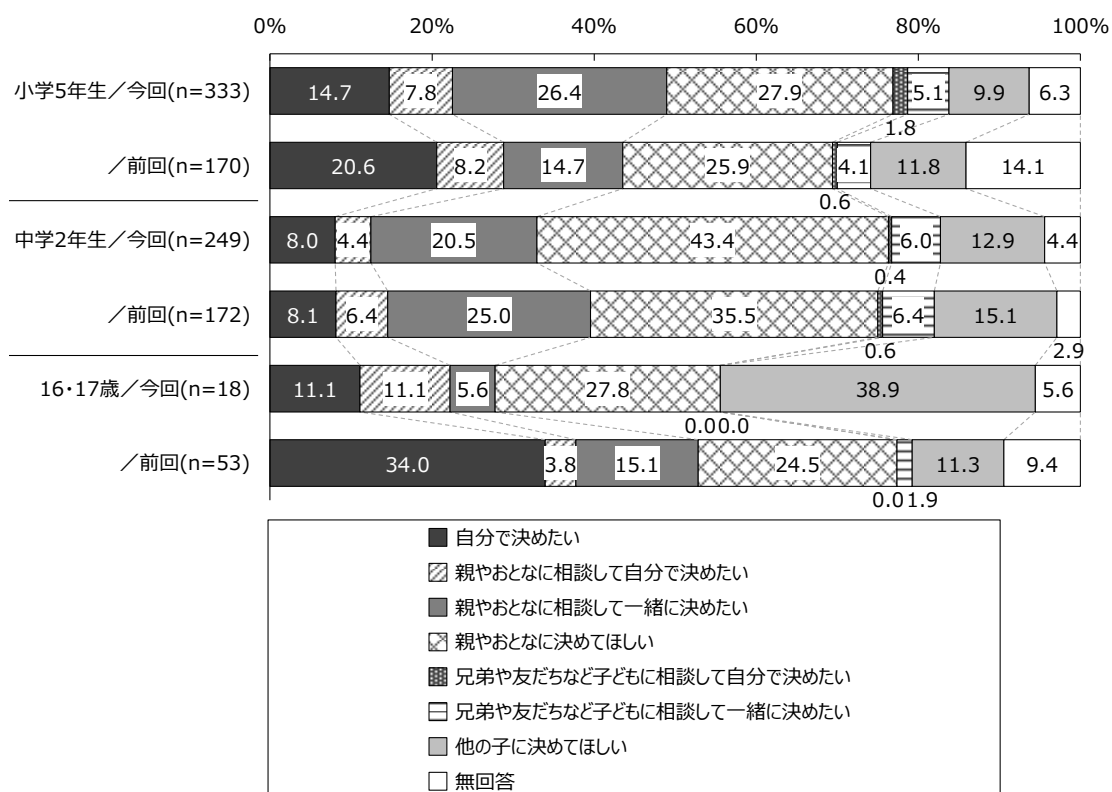
中学2年生では、「親やおとなに決めてほしい」が41.4%と割合が高くなっています。



(18) お祭りなど地域の行事

お祭りなど地域の行事については、「自分で決めたい」が中学2年生では前回とほぼ同様の傾向となっているものの、小学5年生と16・17歳では減少しており、特に16・17歳では約23ポイント減少しています。

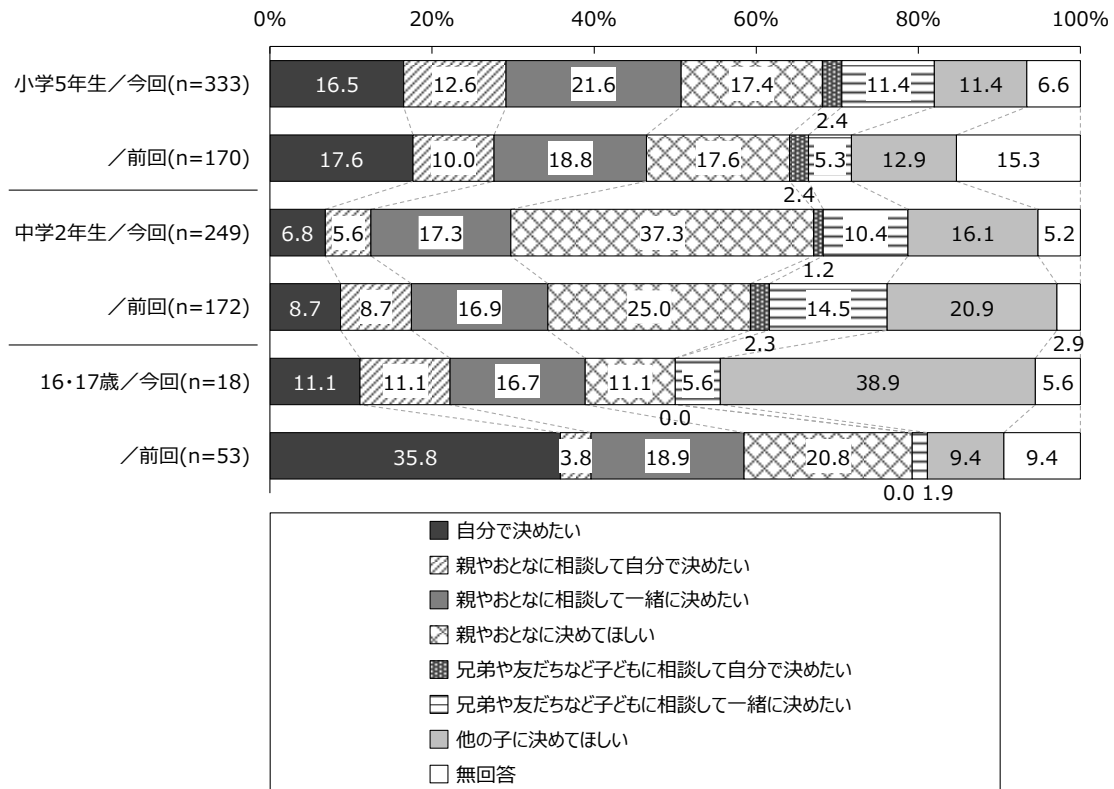
中学2年生では、「親やおとなに決めてほしい」が43.4%と割合が高くなっています。



(19) 子ども会議など子どものための会のこと

子ども会議など子どものための会のことについては、「自分で決めたい」がいずれの年齢層においても減少しており、特に16・17歳では約25ポイント減少しています。

中学2年生では、「親やおとなに決めてほしい」が37.3%と割合が高くなっています。



■選択肢別にみる上位3項目

■小学5年生

	1位	2位	3位
自分で決めたい	つきあう友だち	恋愛	進路や将来
	72.7%	64.9%	60.7%
親やおとなに相談して自分で決めたい	塾や習いごとに行くかどうか	進路や将来	風呂・食事・勉強などの生活時間
	21.6%	19.8%	18.6%
親やおとなに相談して一緒に決めたい	家族のイベント	門限など家庭内のルール	児童館・公園の使い方
	52.3%	42.9%	27.6%
親やおとなに決めてほしい	市の重要なこと	授業の内容	子どもに関わる市の重要なこと
	44.4%	35.1%	29.4%
兄弟や友だちなど子どもに相談して自分で決めたい	子ども会議など子どものための会のこと	クラスのルール	・恋愛 ・児童会や生徒会の活動
	2.4%	2.1%	1.8%
兄弟や友だちなど子どもに相談して一緒に決めたい	クラスのルール	児童会や生徒会の活動	運動会など行事の内容
	23.1%	19.8%	17.7%
他の子に決めてほしい	クラスのルール	児童会や生徒会の活動	・授業の内容 ・子ども会議など子どものための会のこと
	12.6%	12.0%	11.4%

■ 中学 2 年生

	1 位	2 位	3 位
自分で決めたい	つきあう友だち 87.6%	恋愛 85.9%	服装・髪型・ファッション 74.3%
親やおとなに相談して自分で決めたい	塾や習いごとに行くかどうか 31.3%	進路や将来 30.9%	門限など家庭内のルール 27.7%
親やおとなに相談して一緒に決めたい	家族のイベント 61.0%	門限など家庭内のルール 26.5%	・子どもに関わる市の重要なこと ・児童館・公園の使い方 23.7%
親やおとなに決めてほしい	市の重要なこと 60.2%	授業の内容 46.2%	・子どもに関わる市の重要なこと ・児童館・公園の使い方 43.4%
兄弟や友だちなど子どもに相談して自分で決めたい	・恋愛 ・校則など学校のルール ・クラスのルール 2.0%	・つきあう友だち ・運動会など行事の内容 ・児童会や生徒会の活動 1.2%	授業の内容 0.8%
兄弟や友だちなど子どもに相談して一緒に決めたい	クラスのルール 40.6%	運動会など行事の内容 31.3%	児童会や生徒会の活動 26.9%
他の子に決めてほしい	児童会や生徒会の活動 22.5%	子ども会議など子どものための会のこと 16.1%	・市の重要なこと ・お祭りなど地域の行事 12.9%

■16・17歳

	1位	2位	3位
自分で決めたい	<ul style="list-style-type: none"> ・つきあう友だち ・恋愛 	服装・髪型・ファッション	風呂・食事・勉強などの生活時間
	88.9%	83.3%	77.8%
親やおとなに相談して自分で決めたい	塾や習いごとに行くかどうか	門限など家庭内のルール	児童館・公園の使い方
	38.9%	27.8%	16.7%
親やおとなに相談して一緒に決めたい	<ul style="list-style-type: none"> ・校則など学校のルール ・運動会など行事の内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族のイベント ・門限など家庭内のルール ・子ども会議など子どものための会のこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・外食時のメニュー ・進路や将来 ・クラスのルール ・児童館・公園の使い方
	22.2%	16.7%	11.1%
親やおとなに決めてほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・家族のイベント ・授業の内容 ・市の重要なこと ・子どもに関わる市の重要なこと 	お祭りなど地域の行事	児童館・公園の使い方
	33.3%	27.8%	22.2%
兄弟や友だちなど子どもに相談して自分で決めたい	-	-	-
	-	-	-
兄弟や友だちなど子どもに相談して一緒に決めたい	クラスのルール	児童会や生徒会の活動	運動会など行事の内容
	22.2%	16.7%	11.1%
他の子に決めてほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・お祭りなど地域の行事 ・子ども会議など子どものための会のこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の重要なこと ・子どもに関わる市の重要なこと ・児童館・公園の使い方 	児童会や生徒会の活動
	38.9%	33.3%	27.8%

※「兄弟や友だちなど子どもに相談して自分で決めたい」は全項目 0.0%のため省略

問 12 あなたは、子どもが家や学校、住んでいる地域などで、安心して自分らしく、いきいきと暮らすためには、どのようなことが必要だと思いますか。あなたのアイデアをおしえてください。

年齢層別の主な意見は、以下のとおりです。

■小学 5 年生

自分がこうしたい・こうありたい
自分の好きな事ができること。
大人の言う事にしぼられず、自分のやりたい事をはっきり言う。
自分の好きなようにして、良い未来をつくっていきたい。
1日1日を楽しくくらす。
自分のことは自分でやる。
「親」とかに全部決められるのではなく、自分も考えたりする。
少し自分で決めて遊んだりしたい。
自分がやりたいことだけをやるのではなく、みんなと協力し合ってやったり、ルールを決めたりしたほうがよいと思いました。
自分が決めたいことは自分で決めて、親やおとなに決めてほしいことは、親やおとなに決めてもらえば良いと思う。
少しでもみんなの笑顔がふえるように、あいさつで友情関係をふやしていきたいです。
自分の意見を持ったりする。
やることを、自分で考えながら、自分は自分らしく、生きていって、みんなが協力して、助け合って、安全にすごせるようにしたい。
自分の意見をしっかり言う。
友だちなどとゆずり合いながら、相手の意見と自分の意見を合わせること。
子どもがやること・できること
1人1人がマナーを守って、不安になるような事、きけんな事もせず、精神的にも安心できるように協力すればいいと思った。
いじめをしない。
いじめなどをなくして、みんなが安心して暮らしていく。
いじめ、いやがらせをへらす。へらせるようにみんなが意識する。
子どもの力で協力して、成り立たせるイベント。
いじめをなくして、やさしい人になる。
親といっしょにルールを作る。
たくさん友だちをつくり、みんなで話し合ってルールを決める（ルールを守る）。
いじめなどをなくした方がいいと思う。
悪い事をしない。悪ふざけもしない。
いじめをなくす。
思いやる気持ち。はっきりと意見を言うこと。
他人の気持ちを分かち合えるようにすること。
楽しくすごす。いじめなどをやめる。相談できる人がいるようにする。
親と子どもで、ルールなどを決めていくことが必要だと思います。
いじめをなくすことが必要だと思う。
おうちの人に学校であった事を話す。
市民（みんな）がやること・できること
市全体で協力して悪い所はいっしょに直す、良い所はもっと良くなるようにする。
ケンカをなくす。
自分たちが毎日楽しくくらするように、自分や他人ができることを考えた方がいい。
住民との交流を深める。
お祭りなどで仲を深め、にぎやかにしたい。
みんながやさしくていねいな人になればいい。

まず、あいさつをたくさんするための活動を行う。
働き方改革を実施する。
差別などをしない、そして自由をちょっとでもいいからふやす。
日本を守りたい人を募集して、訓練をしてきたえて日本を守る。
西東京市のみんなが人のことを思ってくらす。
ゴミをばいすてしたりしない。西東京市のルールを1人1人守ったほうがいいと思う。
子どもも大人も楽しめるルール（遊びやイベント）があるといいと思います。
近所の人との交流会をする。
みんながあいさつを心がければ、知っていてやさしい人に感じるから、あいさつが必要。
動物を大切にする。
みんなでいったん、話し合ってから決める。
あいさつ（おはようございます）。
みんながなっとくするまで、市の決めごとなどやってほしい。
みんなが納得するようなルールをつくる。
ルールを絶対にやぶらない。やってはいけないと思ったらやらない。
みんなが安心して暮らせるように呼びかける。
戦争とかのない西東京市で、平和で、人の話を聞いたほうがいい。
みんなに優しくする。
みんなで決める（一人はだめ。みんなで考える）。大人も必要。
人々で助け合い、くらすことが重要だと思います。
子どもを大切に作る町。
みんなが安心できる、いい環境にしたい。
一人一人、市にかかわる悪いことはしない。
自然環境・公園
歩道の場所をわかりやすくしてほしい。
川、監視カメラ、警察、虫がいる場所、ボールを使える公園、つりができる場所。
もっと自然を多くして、虫を増やす。
自然が多いほうがいいと思います。
町がきたないので、ボランティア清掃をした方がいい。野球やサッカーかできる広い公園をつくってほしい（空き地につくってほしい）。
ごみが落ちてなくて、子どもが安全にすごせる公園などをつくってほしい。
友達がみんな行けるような、緑がありながらも楽しくスポーツのできる公園（ボールができる公園が遠くて、みんないやだといい、遊べないから）。
1年に3回ぐらいそうじをする。
タバコやティッシュなどのゴミをポイすてしないで、ちゃんと自分のゴミはゴミ箱や自分の家ですてるようにする。
犬のうんこはもちかえる。
水のむだ使いをしない。
植物を多くする。分別が楽にできるように、ゴミしよりの機械をいい機械にする。
居場所・過ごし場所
子どもが楽しめる場所がほしい。
自分らしく、楽しくすごせる所が必要だと思う。
学校でいやなことがない。通学路がくさくない。
子どもが楽しめる環境。
みんなが公園とかで遊べるようにしたほうがいい。
みんなであえて、楽しめる場所をつくって、交流できる場所。
たくさんの公園をつくる（ボール遊びOK）。子どもの遊ぶ場所をふやす。
いろいろな子との交流の場をつくり、行事をふやすこと！
ボール遊びができる公園をふやしてほしい。
子どもたちが安心して、ボール遊びができる公園を作してほしい。
子どもが安心していられる場所。

防犯・交通安全
1つ1つの家に防犯カメラをつけてほしい。
防犯カメラをつけてほしい。
不しん者などをへらしたい。
交番や相談所をふやすこと。
セキュリティーシステムを使えば安心してくらすと思う。
いろんなところに警察を配置してほしい。
防犯カメラをつける。
とにかくあやしい人や事をなくしたい。
通学路に、変な人が来ても大丈夫なような物を設置する。
安全な町にするために、街灯などをふやす。
ボランティアがパトロールする。
警察官さんが町のくらしをもっと見る時間をふやしたら、何かあったらその警察官に言えばいいの でいいと思います（お忙しいかもしれないけど）。
不しんな人をへらしてほしい（防犯たいさく）。
犯罪などをしている人たちをなくす。1人1人が気をつける。
セキュリティーをがちがちにしたらよい。
殺人をしない。
不しん者をへらしたりする。学校の友だちを増やす。
悪いことをしない。ルールを守る。ぼう力はしない。
犯罪などをへらす。いじめなどをしないようにする。
ガードレールをふやしたり、ミラーをふやす。
門の前に大人がいて、不しん者が近よらないようにする。けいさつとかが、パトロールをして、安 心できるようにする。
公園などのいろいろな遊べる場所や学校や幼稚園、保育園などの近くに交番を置いてほしい。
いろいろな人が子どもを見守ること。
交通ルールを守ることを心がける。
大人も子どもも信号無視をやめたり、交通ルールを守る（子どもの前で、平気で赤信号をわたる大 人がいる）。
みんな安全にルールを守ったほうがよい。
施設・サービス・催し
相談施設をつくる。
小・中でも専門学校を作る。
はなバスのおくれをなくす。JRが通れば便利になる。
子どもで、男女や年を問わないイベントをもっと行ってほしい。
たくさん子どもが入れしせつがほしい。いじめ対さくばかりじゃなくて、逆に5年生でも“移 動教室”とかに行けるように、楽しい学校にしてほしい。
行事をふやして、交流を深める。
行事やお祭りをふやすこと。
大きなプールなどをつくって、みんなが楽しくできるようにしたい。
みんな将来の夢に向かってがんばれるような、しせつを作ってほしい（キッズニアやお店で体 験）。
ショッピングモールがほしい。
もっと相談する機会をふやしてほしい。
町の人たち全員が「楽しい」「ぜひ行きたい」と思うもの。例、地域どうして協力して、夏祭りな どをひらくなど。
ポール遊びなど子どもが思いっきり遊べる公園や広場、家族で行ける商業施設、キッズニアのよう な子どもが主役で遊べる施設がほしい。

親・大人・社会への要望
大人がルールをおしつけない。
大人に見守ってほしいです。
大人が全てルールを決めるのではなく、子どもに少しは、自分なりのルールを作らせたい。
自分のしたいことは自分で決めたい。大人の言うことだけは聞きたくない。やっちゃいけないことが多すぎてつまんない。命令されたくない。
不安な子どもや苦しい子どもがいることをしっかりと知ってほしい。
全て親や大人が物事を決めずに、子どもの考えも活用したいと思う。
なにもかも大人が決めるのではなく、自分で決められることは自分で決めさせてほしい。
子どもの気持ちを伝えながら、大人が決めるなど。
大人が、勝手に決めないで、子どももいっしょに決める。
決まりをつくらず、あたりまえのことだけをして、消費税をへらす。
親や近所の方が見守りをしてくれればいい。
たまには子どもが決める。
公平にしてほしい。
大人が勝手に決めたり、きそくやルールをおしつけるのをやめ、協力が必要だと思う。
ケンカなどをへらすチラシを学校の手紙で配って、担任の先生が一回読む。
親などに、あれしなさいとか言われないようにしたいと思う。
西東京市も、中学、高校の制服を男女関係なくスカートやスラックスがはけるようにしてほしい。
じゅくに行っている子は宿題をへらす。
宿題を少し少なくしたい。学校は6時間もあって大変なので、5時間で土曜の方がよいと思う。
学校に（学習にかかわる）マンガを持って行けるようにしてほしい。できれば、少年コミックなども持って行きたい。
制限を決めなくて、いきいきと。
ゲームできるようにする。
みんなで色々なことを決めて、少し納得がいけないということはしょうがないけれど、なるべくみんなが納得できる場所などを得たり、物事を決めたりしたい。みんなの情報をみんなで伝えあったりする機会などがあるといいと思う。
その他
個人的にアンケートをしてほしい。
私は、とても「戦争・争い・戦い」という言葉が大きいです。西東京市がひまになるほど平和になるため、ほかの人も大人とも協力して、私たちができることをしたいです。そのために、自分のことをまずしたいです。
意見を無理に押しつけないで、自分の発想で動く。子ども条例よりもかたんに、「〇〇しよう！」とかまとめる。

■ 中学 2 年生

自分がこうしたい・こうありたい
自分だけの空間（自分の部屋など）をつくる。
自分のことは自分でやりたい。
自分のやりたいことを素直にやってみればいいじゃない？やらないで後悔するより、やって後悔したほうが自分のためになるんじゃない？
おじいちゃん、おばあちゃんをなるべく介護する。
自分も含め、周りの人が、一人一人意識し合う。
子どもがやること・できること
親と子で、家のルールを納得するまで話し合う。
常に健康でいる。
相談できる大人、友達などを持つ。
「会話」を大切にすること。
市民（みんな）がやること・できること
全員が自分のルールをおしつけないようにする。
あいさつであふれるようにする。教え合う。
相手を認めること。
地域に住む一人一人が、犯罪が起こらないように、周りを意識すること。
お互いに相手のことを知る。
知らない人でもあいさつをして、明るい市をつくる。
地域の方とのボランティア活動（交流を深めるために）。
いじめや、虐待があったときに、周りの人がすばやく気づいて、市の大人の人たちが早く子どもたちを助けてあげること。
あいさつをしたり、みんなが気軽に話し合えるような町になった方がいい。
地域全員で町をもりあげ、声をかけ合うことが必要。
まちがあいさつや笑顔であふれ、知らない人にもかるく目を見ておじぎすくらいの仲になること。
ボランティアが周りの人の注意をして、困っている人を助ける。
むだなことはしない。
事故などがなく、安全に暮らせるように声かけをしたりする。
子ども同士の交流、保護者同士のつながり。
安全で楽しい雰囲気にする。
自然環境・公園
美しい町を目指すことが大事。
公園や自然をもっと増やしてもらうこと。
安全で緑が多いキレイな町。
居場所・過ごし場所
安全が確保されていて、やりたいことがやれる場所があるということが必要だと思う。
公園でサッカーをしたり、走ったりするだけで「うるさい」といわれ、注意や警察を呼ばれる。そのような人をなくすことが、自分とはもかく、まわりの友だちに必要だと思う。それが不可能なら、それができる場所がほしい。
家や学校を子どもの落ちつく場所にする必要がある。
子どもが自由に遊べる空間をもっと増やしてほしい。
防犯・交通安全
犯罪者をなくす。
ピーポ君の家や、信号に人などいるようにする。
治安のよい町と、子どもの自己主張が必要だと思う。
町で事件などは絶対に起きないようにする。
防犯カメラなど、防犯用のものを強化する。
防犯カメラなどを暗い道などにもつける。
警察の巡回。

交番を増やすなどして、犯罪を減らしたい。
監視カメラが少ないから増やしたほうがいい。駅前など、お店なんか、死角ばかりなところもある。
安全で犯罪がない町。
ニュースでやっている事件などをなくす。
歩きたばこをやめる。ポイ捨てをしない。イヤホンやスマートホンを使いながら自転車に乗らない。
不審者がいない安全な町にするために、住民がたくさん外に出ていて、助けなどを求められる環境にすること。
信号がない道路などをなくし、事故などを少なくする。
施設・サービス・催し
イベントを増やして、いろいろな人と関わることができる機会を増やす。
お店の種類を増やす。デパートを増やす。ゲームセンターを作る。
遊びに行くときに、わざわざ時間をかけてとなりの市に行くことはめんどろなので、西東京市にもショッピングモールなどの施設を作ってほしい。
サッカーグラウンドを増やしてほしい。
中学校の体育館に冷房をつけてほしい。
もっと市のイベントを増やしてほしい！文化祭みたいなのを開きたい！
ボール遊びができる場所を増やす。大型ショッピングモールをつくる。児童館をつくる。職場体験先を豊富にする。
相談のできるような場所を増やす。
中学生などが友達と遊びに行くためには、隣の駅まで行かなければいけないので、駅周辺に映画館やショッピングモールなど、中学生に合ったものを増やしたほうがいいと思う。
部活などで、近所の人にボールが飛んで行かないように、プールの裏にネットをつけてほしい。
全施設でエレベーターを設置する。
学校の設備がしっかりしていること。
学校をキレイに（新しく）する。するとみんなが学校をキレイなまま保とうという気持ちがあく。
親・大人・社会への要望
子どもを大人がしっかりと見ておくこと。発言権がしっかりとあること。
大人が勝手に決めるのではなく、子どもにも相談して決める。
子どもにプレッシャーをかけない。
大人の考えを全て人に押しつけるのではなく、自分で決めたいことは決めさせてあげたり、相談して一緒に考えればいいと思う。
子どものことも考えてほしい。全て大人中心にしないでほしい。
子どもと子どもの間の事に、親に口を出させない。大人が子どもを信じる。
子どもが親や大人に意見を言う場。
大人が子どもの将来に口出ししない。
住民の意見を取り入れる
子どもが自由にしてい時間をもっと増やす。
大人へ向けて、子どもとどう風にならなければならないのかを具体的に書いたチラシなどを街で配ったりする。
周りの大人（親）が“相談しやすい雰囲気”を作る。大人と子どもが話し合う場をもうける。学校では先生が生徒の様子をしっかり見る。
だれかが規則などを勝手に決めるのはよくないと思う。納得できない場合がある。
制限をしすぎないこと。
学校の校則を厳しくしすぎないでほしい（セーターや下着の色まで指定とかおかしい）。
学校のルールをおしつけすぎない。
決まりごとや規則、ルールなどのしぼりをできるものは無くす（しぼられるよりかは、できるだけ自由を増やしたほうがいいから）。
部活を3時間しかしてはいけないなど、部活に制限をかけないでほしい。1日練習をやりたい。部活をもっとやりたい。
部活の活動時間は自由がいい。

自分の個性を否定されているように感じるから。校則をゆるくしてほしい（髪型、ピアスの穴など）。
狭い道をもう少し広くしてほしい。
テストを少なくする。青少年健全育成に関する条例の外出禁止時間を「23：30～4：00」から「23：30～3：00」に変えてほしい。1人でもホテルにとまれるようにしてほしい。
自宅が苦しい環境、生きづらい環境、居づらい環境にいる人が少なからずいるから、いつでも子どもが逃げて来れる、保護してくれる施設をつくると良いと思う。
消費税8%→9%に（10%は大きすぎる）。
障害などのある人たちが、なぜ、偏見にあうのかを一度考えてほしい。
その他
スクールカウンセラーを増やす。
定期的にアンケートをとる。
まずは、虐待や家庭内暴力をなくすことが大切だと思います。だから、このようなアンケートも大切だと思います。
ふだんの一人一人の生活の送り方を、名前を書かないでアンケートなどで調査する。

■16・17歳

内 容
児相が行政の一機関として独立すること。
児相に行ったとき、「親に言わないで。」ということ、堂々と家まで来て言われた。どうにかしてほしい。
税金の使い道を教えてほしい。
笑われたなら笑い返せばいい。この先何年かかってもはたせばいい。悔しさを味わい、苦みも味わい、酸いも甘いも全部飲んで生きていく。
みんなが思いやりをもって楽しくすごす。悪いことはしない。そういうあたりまえのことが大切と思う。
話をよく聴くこと。最後まで信じてあげること。側にいること。嘘はつかず、正直でいること。
互いにコミュニケーションをとる。

Ⅲ 結果まとめ

1 子どもの育ち（自己肯定感など）について

- 自分のことが好きかについて、小学5年生と中学2年生では「そう思う」が増加、特に小学5年生の増加が大きくなっています。「自分は人から必要とされているか」についても同様に「そう思う」が小学5年生と中学2年生で増加（特に小学5年生の増加が大）しています。
- 自分のことを誰もわかってくれないと感じているかでは、「そう思う」が各年齢で減少しており、周りの人とあまり違わないようにしているかでは、「そう思う」が小学5年生と中学2年生で減少しています。周りの人とあまり違わないようにしているかで「そう思う」と「まあそう思う」を合わせると、すべての年齢で減少しており、周りに合わせて自分を抑制しようとする子どもは少なくなってきたことがうかがえます。

子どもの自己肯定感を探る設問群で「自分のことが好き」「自分は人から必要とされている」と思える子どもが増えていることがわかりました。「自分は大切な存在なのだ」と感じる気持ちが、大人へと成長していく時期を通じて失われてしまうことなく育っていけるよう、周囲の大人や社会は子どもとの接し方などに配慮していく必要があります。また、全ての子どもが、一人ひとりの違いが認められ、自分らしく育つことができるような環境がこれからも必要です。

2 日々の過ごし方や他者との関わりについて

- いま、楽しくて夢中になれることでは、すべての年齢で「友だちと遊ぶこと」が最も多く、小学5年生では「習い事、スポーツ」「クラブ活動、部活動」が続いています。中学2年生では「ネットをみること（動画サイトをふくむ）」が2位となっており、情報の閲覧やコミュニケーションにおいてネットの利用が日常的かつ楽しみとなっていることがうかがえます。
- ホッとできるのはどんなときかでは、すべての年齢で「寝ているとき」が最多（同位含む）となっています。疲れること、不安に思うことでは、すべての年齢で「学校の勉強・宿題」が最多となっており、中学2年生では「受験・進路」が2位となっています。小学5年生の2位は「疲れること、不安なことはない」ですが、3位は「塾の勉強・宿題」となっており、勉強や受験が子どもたちの日々で不安も含めた大きな関心事であることがわかります。
- 放課後の過ごし場所について、実際の過ごし場所と本当は過ごしたい場所にはいくつかの相違点がみられます。「塾や習いごと」は小学5年生・中学2年生とも実際に過ごしている割合に比べて本当は過ごしたい場所の割合が少なく、「公民館・図書館」「本屋」は小学5年生・中学2年生とも本当は過ごしたい場所の割合の方が高くなっています。また、本当は過ごしたい場所を選んだ理由では「落ちつくから」「ゆっくりすごせるから」といった意見がそれぞれの場所にみられます。好きな本とゆっくり触れ合える、勉強に集中できるなど、静かに自分の好きなことをしていただける過ごし場所が子どもたちから望まれていることがうかがえる結果となりました。
- おとなに言いたいことでは、「自分のことは自分で決めさせてほしい」が上位（中学2年生で1位、小学5年生で2位）となっています。
- 自分やくらしのことをどうやって決めたいかで、「自分で決めたい」の上位にはどの年齢でも「つきあう友だち」「恋愛」「服装・髪型・ファッション」が入っています。対して、「親やおとなに決めてほしい」の上位は「市の重要なこと」「授業の内容」「子どもに関わる市の重要なこと」「児童館・公園の使い方」などとなっています。

子どもたちの日常に浸透しつつあるネットの利用が安全に行われるよう、情報化社会で適正な活動を行うための基になる考え方などの理解を図っていくことが重要になります。

子どもが過ごしたい場所では、自宅、友だちの家のほか、公園・広場、公民館・図書館などの公共施設も選ばれており、子どもの居場所になっているといえます。子どもが求める、楽しく、また落ち着いて過ごせる場所として、居場所づくりに子どもの意見を聞く努力が必要です。

友だち、恋愛、服装など自分の身近な事柄については主体性を発揮したいと考えながらも、市や社会への積極的な関わりについてはまだ消極的な部分があることがうかがえます。子どもをとりまくすべての人が、子どもの意見表明や子どもの主体的な参加を支援するよう努めることが必要です。

3 困りごと、悩みごとの相談先

- 困りごと、悩みごとの相談先について、小学5年生では親が1位、友だちが2位ですが、中学2年生では割合が逆転し、友だちが1位、親が2位となっています。学校関係でみると、小学5年生では「担任の先生」19.8%、「スクールカウンセラー」17.4%、「保健室の先生」6.3%となっており、中学2年生では「担任の先生」20.5%、「スクールカウンセラー」7.2%、「保健室の先生」4.4%となっています。
- 相談先について、「相談先がない」との回答は、小学5年生で5.7%、中学2年生で3.2%となっています。

様々な子どもの困りごと、悩みごとの相談に応じ、助言や支援のつなぎを行う相談窓口、子どもの権利擁護委員の存在が子どもたち自身に周知されること、また、相談することの心理的な抵抗感などを軽減させる工夫が重要です。

4 市や社会との関わりや地域に対する意見について

- 西東京市への愛着（西東京市が「好き」の割合）は、小学5年生では増加していますが、中学2年生では大きく減少し、「好きではない」が増加しています。
- 西東京市での居留意向は、「ずっとくらしたい」が小学5年生、中学2年生とも減少しています。中学2年生では「別の場所でくらしたい」が増加しています。
- 社会に役立つことをしたいかについては、「そう思う」が小学5年生では増加しているのに対し、中学2年生では減少しています。
- 子ども条例ができてまだ間もない時期のアンケートでしたが、「子ども条例」の認知度について、「だいたい知っている」と「きいたことはある」を合わせた回答は小学5年生で32.7%、中学2年生で29.3%みられました。
- 子どもが家や学校、住んでいる地域などで、安心して自分らしく、いきいきと暮らすためのアイデアの自由記入意見で出現数の多いワードには、「自分」「決める」「大人」「楽しい」「ルール」「公園」「安全」「あいさつ」「協力」「防犯」「安心」「自由」「相談」「犯罪」などがあります。ルールやマナーを守る（大人も子どもも）、子どもの意見をきく、防犯、安心して楽しく遊べる場所づくり、地域でのあいさつ、皆が仲良くする、いじめをなくす、子どもが相談できる場所づくりなど、大人や社会に望むことが多岐にわたりに書かれています。

市への愛着や住み続けたいと思う気持ち、「自分たちは大切にされている」という気持ちを育むことが重要です。まち全体で子どもの育ちを支え、子どもにやさしいまちをつくっていくという市の思いを、西東京市子ども条例の周知などを通じて伝えていくことが重要です。

5 16・17歳への調査結果について

学校を通じて配布した小学5年生・中学2年生に対し、16・17歳は児童館・児童センターの夜間開館利用者を対象に調査を行っています（前回と同様）。回答者数（n）が少ないことから数値等の結果は参考の域を出ませんが、年齢による違いの傾向をみるためグラフでは3つの年齢層を並べて表示しています。

16・17歳の調査結果のまとめ（前回比較等）は次のとおりです。

1 子どもの育ち（自己肯定感など）について

- 「自分のことが好きか」について、小学生・中学生では「そう思う」が増加、16・17歳では「そう思わない」が増加しています。「自分は人から必要とされているか」について、小学生・中学生では「そう思う」が増加、16・17歳では「そう思わない」が増加しています。
- 「自分のことを誰もわかってくれないと感じているか」について、小学生・中学生では「そう思う」が減少、16・17歳では増加しています。

2 日々の過ごし方や他者との関わりについて

- いま、楽しくて夢中になれることについて、「LINEやメールでの友だちとのやりとり」の順位が2位で、小学生・中学生における順位よりも上位になっています。

3 困りごと、悩みごとの相談先

- 困りごと、悩みごとの相談先について、「親」の順位は小学5年生で1位、中学2年生で2位、16・17歳では3位となっています。
- 「相談先がない」との回答は11.1%となっています。

4 市や社会との関わりや地域に対する意見について

- 西東京市への愛着（西東京市が「好き」の割合）は減少しています（中学生も減少）。
- 西東京市での居留意向は、小学生・中学生では減少、16・17歳では増加しています。
- 社会に役立つことをしたいかについて、「そう思う」が増加しています（小学生も増加）。

IV 資料

本調査に使用した調査票は以下のとおりです。

【小学5年生】

小学5年生のみなさんへ

子どもアンケート



あてはまる番号に○をつけてください。その他に○をつけたときは（ ）にその内容を書いてください。（答えて書いた人がわかることはありません。）

西東京市は好きですか。

1 好き	2 まあ好き	3 あまり好きでない	4 好きではない
------	--------	------------	----------

おとなになっても西東京市でくらしたいですか。

1 ずっとくらしたい	2 別の場所でくらしながら西東京市に戻ってきたい	3 別の場所でくらしたい
------------	--------------------------	--------------

問1 あなたは、次のことについてどう思いますか。	番号に○をつけてください。○はそれぞれ1つ			
	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない
自分のことが好きだ	1	2	3	4
自分は人から必要とされている	1	2	3	4
自分のことを誰もわかってくれない	1	2	3	4
周りの人とあまり変わらないようにしている	1	2	3	4
社会に役立つことをしたい	1	2	3	4

問2 いま、あなたが楽しくて夢になれるのはどんなことですか。

○はここに記入	1 学校での勉強	2 学校の休み時間
	3 学校での行事（運動会、文化祭、旅行など）	4 児童会・生徒会活動
	5 クラブ活動、部活動	6 校庭開放
	7 児童館・児童センターの行事	8 育成会など地域の行事
	9 フリースペース、フリースクールでの活動	10 塾での勉強
	11 習い事、スポーツ	12 ボランティア活動
	13 バンド・ダンスなど友だち同士のサークル活動	14 自分一人で遊ぶこと
	15 友だちと遊ぶこと	16 兄弟姉妹や家族と遊ぶこと
	17 LINEやメールでの友だちとのやりとり	18 ネットで発言すること（SNSなど）
	19 ネットをみること（動画サイトをふくむ）	20 ゲーム（スマホでのゲームをふくむ）
	21 仕事・アルバイト	22 テレビやDVDをみること
	23 とくにない	24 その他（ ）



問3 あなたが ホットできるのは、どんなときですか。

○ 女子 イベント	1	自分の部屋にいるとき	2	ひとりで過ごしているとき
	3	お風呂に入っているとき	4	トイレに入っているとき
	5	寝ているとき	6	ご飯を食べているとき
	7	家族と遊んだり話しているとき	8	祖父母と遊んだり話しているとき
	9	友だちと遊んだり話しているとき	10	本やまんがを読んでいるとき
	11	スポーツをしているとき	12	クラブ活動・部活動をしているとき
	13	勉強をしているとき	14	家の外へ出かけているとき
	15	何もしていないとき	16	ホットできることはない
	17	その他 ()		

問4 あなたは、次の中で、疲れること、不安に思うことがありますか。

○ 女子 イベント	1	学校の勉強・宿題	2	学校の規則
	3	クラブ活動・部活動	4	児童会・生徒会活動
	5	塾の勉強・宿題	6	おけいこ・習いごと
	7	受験・進路	8	親のこと
	9	兄弟姉妹のこと	10	おじいちゃん・おばあちゃんのこと
	11	先生のこと	12	友だちや先輩のこと
	13	LINEやメールでの友だちとのやりとり	14	疲れること、不安なことはない
	15	その他 ()		

問5 あなたは、学校が終わった後(放課後)、どこにすることが多いですか。

○ 女子 イベント	1	自分の家	2	おじいちゃん・おばあちゃんの家
	3	友だちの家	4	公園・広場
	5	学校	6	児童館・児童センター
	7	学童クラブ	8	公民館・図書館
	9	塾や習いごと	10	コンビニやファーストフード店
	11	本屋	12	その他 ()

問6 あなたは、学校が終わった後(放課後)、本当はどのような場所で過ごしたいですか。

○は5つでも	1 自分の家	2 おじいちゃん・おばあちゃんの家
	3 友だちの家	4 公園や広場
	5 学校	6 児童館・児童センター
	7 学童クラブ	8 公民館・図書館
	9 塾や習いごと	10 コンビニやファーストフード店
	11 本屋	12 その他 ()

問7 問6で、その場所を選んだ理由を書いてください。

問8 おとなに言いたいことを選んでください。○は5つだけ。

1 子どもの話を真剣にきいてほしい	2 あれこれ世話をやかないでほしい
3 自分のことは自分で決めさせてほしい	4 きまりや約束事を押しつけないでほしい
5 約束を守ってほしい	6 友だちや兄弟姉妹とくらべないでほしい
7 家族が一緒に過ごす時間を増やしてほしい	8 自分が自由に使える時間を増やしてほしい
9 いじめにあたり学校でいやな思いをしたりしないように守ってほしい	
10 社会のルールを守ってほしい	11 手本を示してほしい
12 満足しているのでとくにない	13 何を言っても無駄だと思う
14 その他 ()	

問9 あなたは、困ったことや悩みごとを誰に相談しようと思いますか？ ○はいくつでも。

1 親	2 きょうだい	3 おじいちゃん・おばあちゃん	4 友だち
5 先輩	6 担任の先生	7 保健室の先生	8 スクールカウンセラー
9 6・7・8以外の先生	10 児童館の職員	11 仕事・バイト先の人	12 ネット上の友だち・知り合い
13 相談窓口	14 相談先がない	15 その他 ()	

問10 西東京市では、まち全体で今と未来を生きるすべての子どもの育ちを支えていくため「子ども条例」をつきました。知っていますか。

1 知らない・きいたことがない	2 きいたことはある	3 だいたい知っている
-----------------	------------	-------------

問11 あなたのことや暮らしのことについて、どうやって決めたい(意見を言いたい)ですか？

		あてはまる番号に ○をつけてください。 ○は それぞれ 1 つだけ。						
		自分で決めたい	親やおと なに相談して 自分で決め たい	親やおと なに相談して 一緒に決め たい	親やおと なに決めて ほしい	兄弟や友 だちなど子 どもに相談 して自分で 決めたい	兄弟や友 だちなど子 どもに相談 して一緒に 決めたい	他の子に決 めてほしい
あなた自身のことや、 家族のこと	家族のイベント	1	2	3	4	5	6	7
	風呂・食事・勉強などの生活時間	1	2	3	4	5	6	7
	門限など家庭内のルール	1	2	3	4	5	6	7
	外食時のメニュー	1	2	3	4	5	6	7
	服装・髪型・ファッション	1	2	3	4	5	6	7
	進路や将来	1	2	3	4	5	6	7
	塾や習いごとに行くかどうか	1	2	3	4	5	6	7
	つきあう友だち	1	2	3	4	5	6	7
	恋愛	1	2	3	4	5	6	7
学校でのこと	校則など学校のルール	1	2	3	4	5	6	7
	クラスのルール	1	2	3	4	5	6	7
	運動会など行事の内容	1	2	3	4	5	6	7
	児童会や生徒会の活動	1	2	3	4	5	6	7
	授業の内容	1	2	3	4	5	6	7
まちのこと	市の重要なこと	1	2	3	4	5	6	7
	子どもに関わる市の重要なこと	1	2	3	4	5	6	7
	児童館・公園の使い方	1	2	3	4	5	6	7
	お祭りなど地域の行事	1	2	3	4	5	6	7
	子ども会議など子どものための会のこと	1	2	3	4	5	6	7

問12 あなたは、子どもが家や学校、住んでいる地域などで、安心して自分らしく、いきいきと暮らすためには、どのようなことが必要だと思いますか。 あなたのアイデアをおしえてください。



ご協力ありがとうございました♪



【中学2年生】

ちゅうがく ねんせい みな
中学2年生の皆さんへ

こ
子どもアンケート



あてはまる番号に○をつけてください。その他に○をつけたときは（ ）にその内容を書いてください。（答えで書いた人がわかることはありません。）

にしとうきょうし す
西東京市は 好きですか。

1 好き	2 まあ好き	3 あまり好きでない	4 好きではない
------	--------	------------	----------

おとなになっても 西東京市で くらしたいですか。

1 ずっとくらしたい	2 別の場所でくらしてから西東京市に戻ってきたい	3 別の場所でくらしたい
------------	--------------------------	--------------

問1 あなたは、次のことについて どう思いますか。	番号に○をつけてください。 ○はそれぞれ1つ			
	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない
自分のことが好きだ	1	2	3	4
自分人から必要とされている	1	2	3	4
自分のことを誰もわかってくれない	1	2	3	4
周りの人とあまり違わないようにしている	1	2	3	4
社会に役立つことをしたい	1	2	3	4

問2 いま、あなたが 楽しくて夢中になれるのは どんなことですか。

○は 好きな こと	1 学校での勉強	2 学校の休み時間
	3 学校での行事（運動会、文化祭、旅行など）	4 児童会・生徒会活動
	5 クラブ活動、部活動	6 校庭開放
	7 児童館・児童センターの行事	8 育成会など地域の行事
	9 フリースペース、フリースクールでの活動	10 塾での勉強
	11 習い事、スポーツ	12 ボランティア活動
	13 バンド・ダンスなど友だち同士のサークル活動	14 自分一人で遊ぶこと
	15 友だちと遊ぶこと	16 兄弟姉妹や家族と遊ぶこと
	17 LINEやメールでの友だちとのやりとり	18 ネットで発言すること（SNSなど）
	19 ネットをみること（動画サイトをふくむ）	20 ゲーム（スマホでのゲームをふくむ）
	21 仕事・アルバイト	22 テレビやDVDをみること
	23 とくにない	24 その他（ ）



問3 あなたが ホットできるのは、どんなときですか。

○女性 イベント	1 自分の部屋にいるとき	2 ひとりで過ごしているとき
	3 お風呂に入っているとき	4 トイレに入っているとき
	5 寝ているとき	6 ご飯を食べているとき
	7 家族と遊んだり話しているとき	8 祖父母と遊んだり話しているとき
	9 友だちと遊んだり話しているとき	10 本やまんがを読んでいるとき
	11 スポーツをしているとき	12 クラブ活動・部活動をしているとき
	13 勉強をしているとき	14 家の外へ出かけているとき
	15 何もしていないとき	16 ホットできることはない
	17 その他 ()	

問4 あなたは、次の中で、疲れること、不安に思うことがありますか。

○女性 イベント	1 学校の勉強・宿題	2 学校の規則
	3 クラブ活動・部活動	4 児童会・生徒会活動
	5 塾の勉強・宿題	6 おけいこ・習いごと
	7 受験・進路	8 親のこと
	9 兄弟姉妹のこと	10 おじいちゃん・おばあちゃんのこと
	11 先生のこと	12 友だちや先輩のこと
	13 LINEやメールでの友だちとのやりとり	14 疲れること、不安なことはない
	15 その他 ()	

問5 あなたは、学校が終わった後(放課後)、どこにすることが多いですか。

○女性 イベント	1 自分の家	2 おじいちゃん・おばあちゃんの家
	3 友だちの家	4 公園・広場
	5 学校	6 児童館・児童センター
	7 学童クラブ	8 公民館・図書館
	9 塾や習いごと	10 コンビニやファーストフード店
	11 本屋	12 その他 ()

問6 あなたは、学校が終わった後(放課後)、本当はどのような場所で過ごしたいですか。

○は5つまで	1 自分の家	2 おじいちゃん・おばあちゃんの家
	3 友だちの家	4 公園や広場
	5 学校	6 児童館・児童センター
	7 学童クラブ	8 公民館・図書館
	9 塾や習いごと	10 コンビニやファーストフード店
	11 本屋	12 その他 ()

問7 問6で、その場所を選んだ理由を書いてください。

問8 おとなに言いたいことを選んでください。○は5つだけ。

1 子どもの話を真剣にきいてほしい	2 あれこれ世話をやかないでほしい
3 自分のことは自分で決めさせてほしい	4 きまりや約束事を押しつけないでほしい
5 約束を守ってほしい	6 友だちや兄弟姉妹とくらべないでほしい
7 家族と一緒に過ごす時間を増やしてほしい	8 自分が自由に使える時間を増やしてほしい
9 いじめにあたり学校でいやな思いをしたりしないように守ってほしい	
10 社会のルールを守ってほしい	11 手本を示してほしい
12 満足しているのでとくにない	13 何を言っても無駄だと思う
14 その他 ()	

問9 あなたは、困ったことや悩みごとを誰に相談しようと思いますか？ ○はいくつでも。

1 親	2 きょうだい	3 おじいちゃん・おばあちゃん	4 友だち
5 先輩	6 担任の先生	7 保健室の先生	8 スクールカウンセラー
9 6・7・8以外の先生	10 児童館の職員	11 仕事・バイト先の人	12 ネット上の友だち・知り合い
13 相談窓口	14 相談先がない	15 その他 ()	

問10 西東京市では、まち全体で今と未来を生きるすべての子どもの育ちを支えていくため「子ども条例」をつくりました。知っていますか。

1 知らない・きいたことがない	2 きいたことはある	3 だいたい知っている
-----------------	------------	-------------

問11 あなたのことや暮らしのことについて、どうやって決めたい(意見を言いたい)ですか？

		あてはまる番号に ○をつけてください。 ○は それぞれ 1 つだけ。						
		自分で決めたい	親やおとなに相談して自分で決めたい	親やおとなに相談して一緒に決めたい	親やおとなに決めてほしい	兄弟や友達など子どもに相談して自分で決めたい	兄弟や友達など子どもに相談して一緒に決めたい	他の子に決めてほしい
あなた自身のことや、家族のこと	家族のイベント	1	2	3	4	5	6	7
	風呂・食事・勉強などの生活時間	1	2	3	4	5	6	7
	門限など家庭内のルール	1	2	3	4	5	6	7
	外食時のメニュー	1	2	3	4	5	6	7
	服装・髪型・ファッション	1	2	3	4	5	6	7
	進路や将来	1	2	3	4	5	6	7
	塾や習いごとに行くかどうか	1	2	3	4	5	6	7
	つきあう友だち	1	2	3	4	5	6	7
	恋愛	1	2	3	4	5	6	7
学校でのこと	校則など学校のルール	1	2	3	4	5	6	7
	クラスのルール	1	2	3	4	5	6	7
	運動会など行事の内容	1	2	3	4	5	6	7
	児童会や生徒会の活動	1	2	3	4	5	6	7
	授業の内容	1	2	3	4	5	6	7
まちのこと	市の重要なこと	1	2	3	4	5	6	7
	子どもに関わる市の重要なこと	1	2	3	4	5	6	7
	児童館・公園の使い方	1	2	3	4	5	6	7
	お祭りなど地域の行事	1	2	3	4	5	6	7
	子ども会議など子どものための会のこと	1	2	3	4	5	6	7

問12 あなたは、子どもが家や学校、住んでいる地域などで、安心して自分らしく、いきいきと暮らすためには、どのようなことが必要だと思いますか。 あなたのアイデアをおしえてください。



ご協力ありがとうございました♪



【16・17歳】

16・17歳の皆さんへ

子どもアンケート

あてはまる番号に○をつけてください。その他に○をつけたときは()にその内容を書いてください。(答えて書いた人がわかることはありません。)

あなたの年齢をおしえてください。(アンケートに答えた日の年齢)

() 歳

西東京市は好きですか。

1 好き 2 まあ好き 3 あまり好きでない 4 好きではない

おとなになっても西東京市でくらしたいですか。

1 ずっとくらしたい 2 別の場所でくらししてから西東京市に戻ってきたい 3 別の場所でくらしたい

問1 あなたは、次のことについてどう思いますか。	番号に○をつけてください。○はそれぞれ1つ			
	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない
自分のことが好きだ	1	2	3	4
自分は人から必要とされている	1	2	3	4
自分のことを誰もわかってくれない	1	2	3	4
周りの人とあまり違わないようにしている	1	2	3	4
社会に役立つことをしたい	1	2	3	4

問2 いま、あなたが楽しくて夢中になれるのはどんなことですか。

○は ここの 枠の中	1 学校での勉強	2 学校の休み時間
	3 学校での行事(運動会、文化祭、旅行など)	4 児童会・生徒会活動
	5 クラブ活動、部活動	6 校庭開放
	7 児童館・児童センターの行事	8 育成会など地域の行事
	9 フリースペース、フリースクールでの活動	10 塾での勉強
	11 習い事、スポーツ	12 ボランティア活動
	13 バンド・ダンスなど友だち同士のサークル活動	14 自分一人で遊ぶこと
	15 友だちと遊ぶこと	16 兄弟姉妹や家族と遊ぶこと
	17 LINEやメールでの友だちとのやりとり	18 ネットで発言すること(SNSなど)
	19 ネットをみること(動画サイトをふくむ)	20 ゲーム(スマホでのゲームをふくむ)
	21 仕事・アルバイト	22 テレビやDVDをみること
	23 とくにない	24 その他()

問3 あなたが ホットできるのは、どんなときですか。

○女性イベント	1 自分の部屋にいるとき	2 ひとりで過ごしているとき
	3 お風呂に入っているとき	4 トイレに入っているとき
	5 寝ているとき	6 ご飯を食べているとき
	7 家族と遊んだり話しているとき	8 祖父母と遊んだり話しているとき
	9 友だちと遊んだり話しているとき	10 本やまんがを読んでいるとき
	11 スポーツをしているとき	12 クラブ活動・部活動をしているとき
	13 勉強をしているとき	14 家の外へ出かけているとき
	15 何もしていないとき	16 ホットできることはない
	17 その他 ()	

問4 あなたは、次の中で、疲れること、不安に思うことがありますか。

○女性イベント	1 学校の勉強・宿題	2 学校の規則
	3 クラブ活動・部活動	4 児童会・生徒会活動
	5 塾の勉強・宿題	6 おけいこ・習いごと
	7 受験・進路	8 親のこと
	9 兄弟姉妹のこと	10 おじいちゃん・おばあちゃんのこと
	11 先生のこと	12 友だちや先輩のこと
	13 LINEやメールでの友だちとのやりとり	14 疲れること、不安なことはない
	15 その他 ()	

問5 あなたは、学校が終わった後(放課後)、どこにすることが多いですか。

○女性イベント	1 自分の家	2 おじいちゃん・おばあちゃんの家
	3 友だちの家	4 公園・広場
	5 学校	6 児童館・児童センター
	7 学童クラブ	8 公民館・図書館
	9 塾や習いごと	10 コンビニやファーストフード店
	11 本屋	12 その他 ()

問6 あなたは、学校が終わった後(放課後)、本当はどのような場所で過ごしたいですか。

○は1つでも	1 自分の家	2 おじいちゃん・おばあちゃんの家
	3 友だちの家	4 公園や広場
	5 学校	6 児童館・児童センター
	7 学童クラブ	8 公民館・図書館
	9 塾や習いごと	10 コンビニやファーストフード店
	11 本屋	12 その他 ()

問7 問6で、その場所を選んだ理由を書いてください。

問8 おとなに言いたいことを選んでください。○は5つだけ。

1 子どもの話を真剣にきいてほしい	2 あれこれ世話をやかないでほしい
3 自分のことは自分で決めさせてほしい	4 きまりや約束事を押しつけないでほしい
5 約束を守ってほしい	6 友だちや兄弟姉妹とくらべないでほしい
7 家族が一緒に過ごす時間を増やしてほしい	8 自分が自由に使える時間を増やしてほしい
9 いじめにあたり学校でいやな思いをしたりしないように守ってほしい	
10 社会のルールを守ってほしい	11 手本を示してほしい
12 満足しているのでとくにない	13 何を言っても無駄だと思う
14 その他 ()	

問9 あなたは、困ったことや悩みごとを誰に相談しようと思いますか？ ○はいくつでも。

1 親	2 きょうだい	3 おじいちゃん・おばあちゃん	4 友だち
5 先輩	6 担任の先生	7 保健室の先生	8 スクールカウンセラー
9 6・7・8以外の先生	10 児童館の職員	11 仕事・バイト先の人	12 ネット上の友だち・知り合い
13 相談窓口	14 相談先がない	15 その他 ()	

問10 西東京市では、まち全体で今と未来を生きるすべての子どもの育ちを支えていくため「子ども条例」をつきました。知っていますか。

1 知らない・きいたことがない	2 きいたことはある	3 だいたい知っている
-----------------	------------	-------------

問11 あなたのことや暮らしのことについて、どうやって決めたい(意見を言いたい)ですか？

		あてはまる番号に ○をつけてください。 ○は それぞれ 1 つだけ。						
		自分で決めたい	親やおと な に相談して 自分で決め たい	親やおと な に相談して 一緒に決め たい	親やおと な に決めて ほしい	兄弟や友 だちなど子 どもに相談 して自分で 決めたい	兄弟や友 だちなど子 どもに相談 して一緒に 決めたい	他の子に決 めてほしい
あなた自身のことや、 家族のこと	家族のイベント	1	2	3	4	5	6	7
	風呂・食事・勉強などの生活時間	1	2	3	4	5	6	7
	門限など家庭内のルール	1	2	3	4	5	6	7
	外食時のメニュー	1	2	3	4	5	6	7
	服装・髪型・ファッション	1	2	3	4	5	6	7
	進路や将来	1	2	3	4	5	6	7
	塾や習いごとに行くかどうか	1	2	3	4	5	6	7
	つきあう友だち	1	2	3	4	5	6	7
	恋愛	1	2	3	4	5	6	7
学校でのこと	校則など学校のルール	1	2	3	4	5	6	7
	クラスのルール	1	2	3	4	5	6	7
	運動会など行事の内容	1	2	3	4	5	6	7
	児童会や生徒会の活動	1	2	3	4	5	6	7
	授業の内容	1	2	3	4	5	6	7
まちのこと	市の重要なこと	1	2	3	4	5	6	7
	子どもに関わる市の重要なこと	1	2	3	4	5	6	7
	児童館・公園の使い方	1	2	3	4	5	6	7
	お祭りなど地域の行事	1	2	3	4	5	6	7
	子ども会議など子どものための会のこと	1	2	3	4	5	6	7

問12 あなたは、子どもが家や学校、住んでいる地域などで、安心して自分らしく、いきいきと暮らすためには、どのようなことが必要だと思いますか。 あなたのアイデアをおしえてください。



きょうりょく
ご協力 ありがとうございました♪

